京城日報

（朝夕刊合せて十頁）

發行兼編輯人 宮部敬治　印刷人 小川三之介

發行所 京城太平通一丁目 京城日報社

市内版

後場の大底離れ [illegible]

後場比較 ▲京取五十錢高 [illegible]

大新高 [illegible]

前場手口 ▲京取白樂、成、田中カ [illegible] 新田、南、[illegible] 清、田道ウリ

後場手口 ▲京取南、洪桂 [illegible] ウリ、マバラカイ百四十枚▲大新 [illegible] 新田、丑角、有、手打ウリ、白矣

▲大新一〇三九〇（寄）四〇〇 [illegible]

久原 七五、九〇〇 七六、〇〇〇 ▲久原七五九〇（寄）九〇 六〇（大引）

東新 一三五、九〇 一三六、〇〇〇 ▲東新一三五九〇（寄）

[illegible] 五百石

[illegible]

菊池寛著【最新刊】

第二の接吻

近代女性を具現せる接吻の爭鬪を見よ

此小説が東西兩大新聞に登載さるゝや數百萬の讀者は醉へるが如く狂せるが如く曉明の新聞配達の足音をのみ氣にしてゐた。本書は我舊道德的性格を奉ずる一女性と、近代的女性との間に起つた四角戀愛の破產を題材としたものだ。そうして性格的の悲劇が頻々社會の耳目を聳てるは全く家庭の首長が時代、戀愛、結婚に無理解なるに由る。本書を通じて菊池氏の藝術心境の齒ぎれよさ大膽にして大上段より打下ろす力の鋭さ等、等の指導線に深き陶醉と愛執を覺える以外本書によつて結婚戀愛に對して如何に身を處すべきやの暗示を得る所あらば尙よし、更に若き男女の親たる人がその愛すべき子女の戀愛結婚問題に暗示を得る所あれば尙更の幸福である

田中良裝幀　四六判上製美本　定價二圓　送料二十二錢

發行所 東京市芝區愛宕下町 改造社 振替東京八四〇二番

京城自動車講習所

平壤驛前 構內 旅館 大同館 電話五五[illegible]番

少女畫報

大評判の全國女学校号 出ました！全國学校の委しい評判―

評判の全執筆誌　◇附錄 ある少女日記から

学校の理想的な選び方学費の調査等一切が分る特輯二月号

◇獨特の大特輯 全國女学校評判記　敎すことは出來ぬ！既に各地に出張して集成した苦心の大特輯で評判は正確詳細！少女諸君は勿論父兄各位の絶好參考記事です！

◇附錄一 理想的な入学校選択の諸条件　優秀な学校に入学させようとする父兄各位は是非御一讀あれ！

◇附錄二 記者調査の女学校学費の實際　各学校には相當學費があるが實際にどれだけかゝるかその調査！

◇附錄三 少女の職業と其学校いろいろ　少女に適當な職業二十種の調査と職業専門學校の評判！

本号に満載せる傑作讀物の一部

美しい詩物語 白い夕月　水谷まさる

◇頭上には怖しい白刃！その時優しい花の香に少女が眼を開くと…… 小説 蠟燭と花　松田常子

◇小說 暗愁の賊　濱正[illegible]　◇物語 馬車は走る　青木[illegible]

◇少女小說 空に咲く花　[illegible]　◇少女小說 流れ星　佐藤正夫

◇小說 赤い夢　深山[illegible]　◇物語 浅草寺　中原[illegible]

◇歴史小說 月下乱刃　大谷風外

◇ラヂオ抒情曲 萎れた薔薇　加藤まさを

◇長篇小說 破れ胡蝶　福田正夫　◇家庭小說 公女ニナ　岡太郎譯

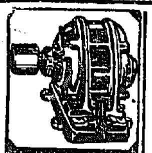
◇怪奇物語 怪蒙古兒　小關芳　◇映畫物語 奈翁と娘　一記者

◇物語 人魚姫　酒井朝彦　◇ペン畫物語 白梅咲く　加藤[illegible]

◇大物語 歌は雲雀　臼井史郎　◇ニュース 学校便り　編輯部

これらの外小説写真物語等沢山あります。本誌は何時もすぐ賣切れますから早速お買求め下さい

定價五拾錢 送料二錢　東京市京橋區[illegible] 振替東京四九〇〇番　東京社發行



日立モートル

日立製作所特約店

朝鮮京城南大門通三和町一〇番地 河村商會 電話長一四一

伸びて行く

◇日本一の兒童學習の友◇

◇新年増大 趣味と實益 發明發見號

◆初日の出（表紙）清水良雄◆兒童美術（三色版）◆夢（口繪三色版）二頁大）清水良雄◆グリニタチ天文臺（寫眞）◆おめでたう（寫眞）◆水仙（口繪）清水良雄

□學習と發見發明……木下竹次

□進化論發見史
□大發明家エヂソン
□ひよつとした機會を捕へて二大發明
□富士山を仰ぐ
□工夫
□お花のお母さん
□ラヂオの發明
□ノーベル賞金
□導くことの發見
□白壁に星
□面白い算術問題
□發見の美と發明の美
□こどもの發明發見
□天國の神は人であつた
□人に知られない發明發見
□セメントの發明
□大砲製造物理學の生んだ大原理

□エックス線の發見
□恩賜賞と學士院賞
□發明發見小話
□發明が世に出るまで

趣味の讀物

◇池の下の國の王女…中野秀人
◇作曲うらのひよ子…小林久江
◇うた……（推奨）
◇みなし子……石井香夢
◇學習新聞
◇理窟相撲（漫畫）……宍戸左行
◇飛行機夢物語……大松庄太郎
◇でたらめ經……宇野浩二
◇ツノガハエテル（漫畫）池部鈞
◇兒童作品（つゞりかた・うた）
◇作品募集
◎發明發見しらべ

本號に限り 金五十錢（送二錢）

東京市京橋區南傳馬町 振替口座東京二八〇九 目黒書店

大賣捌 全國各書店にあり

鑵詰

日之出印 グリーンピース

洋食全般から五目めし、ちらし、吸物、小鉢物何にでも一摘みで鮮かな青味をそへます。日之出印グリーンピースはこのまゝで頃合の味があり衞生にも安心です

用途の多い青豌豆

株式會社 [illegible] 大阪市東區[illegible]

C 167

地圖と軍需品は

前出張店 釜山[illegible]小林又七 電話[illegible] 振替京城五一〇番

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商 土木建築

角野商店 釜山幸町（電話二三三 振替京城九一番）

花生 道具 専門 常廣商店 京城明治町二丁目

美正派盛花 未生流生花 敎師 常廣春道齋 電話本局六三九番

ベルベット石鹸

三個入は洩れなく景品封入

獵銃及附屬品

（十五年度）

英國ボネヒル會社二連銃
佛國サンチエヌ會社二連銃
米國スミス會社二連銃
白國ベヤード會社二連銃
獨逸ガスタブ會社三連銃
米國ウヰンチエスター會社自動銃
白國フアブリツク會社自動銃
内國製軍用銃及獵具類

各種完備

（カタログ呈）

平壤大和町 鷄林商事株式會社 電話一八番 振替京城五五三三番

活氣張る 二月號

日本少年

先生や父兄方から最も教育的と折紙附の最も面白い課外讀本

（一）學力がズンズン増し（二）心身が活潑になり（三）健康がメキメキよくなるといふので大評判是非一冊づゝ御與へ下さいませ

▼中等學校入學試驗はかく準備せよ（失敗なき受驗秘訣 全國中等學校々長先生が熱心に指導）

八大熱血小説 レモレド・モレド面白いに熱血

▼熱血勤王小說 亂の巷（有山樵洲）
▼長篇熱血小說 愛國の犧牲者（宮崎一雨）
▼長篇泰西秘話 少年刺客（鈴木寮村）
▼長篇少年史談 槍持伊助（淡路呼潮）
▼長篇探偵小說 猛虎の幻（濱丘浪三）
▼長篇少年小說 濱の墓場（愛川信）
▼長篇少年小說 芝太郎の手紙（吉田絃二郎）
▼長篇怪奇小說 牛の皮の手袋（大泉黑石）

▼（台灣日記）生蕃退治　本誌特派松山思水の大活躍

▼（突飛旅行）鋸山突破　遊紅正確兩記者の決死冒險

高畠華宵畫伯の口繪挿繪素敵！素敵！

この外面白い讀物賃めになる記事はち切れる程滿載！

一冊定價 四十錢 郵税二錢 ▼半年共二圓四十五錢 一年共四圓六十錢

艶麗無比 二月號

少女の友

▼（スポーツ哀話）覇者の嘆き（村上與志）昨秋神宮競技の全國女學生選手の庭球に優勝した熊本高女選手にまつはる悲壯極まりなき物語

特別讀物

▼傳說奇譚 閃めく投槍（美しき勇少女活躍）伊藤純一
▼少女小說 囁の曲調（可憐な姉弟の運命）エル・ザ・上田
▼歴史小說 辨の內侍（古き女物語より）沙羽東葉

新東京景物詩（竹久夢二／鏡村光一の歌と繪）

五大長篇

▼歴史小說 災の渦巻
▼少女小說 小さい兵隊
▼泰西名作 孤兒メリー
▼探偵小說 青い小蛇
▲不思議譚 アリス物語

華宵書集　今天下の人氣畫家高畠華宵先生の美しい口繪を毎月切り取つて一ヶ年で立派な畫帖となる仕組

この外優しく懷しき少女物語滿載 全國少女學術優等競爭愈々大評判

一冊定價 四十錢 郵税二錢 ▲半年共二圓三十五錢 一年共四圓六十錢

大喜びの 二月號

幼年の友

程度は幼稚園から小學二三年迄此れさへあればお子様達お菓子より大喜び

▼敎育講談 乃木大將の返禮（三浦栄堂）

▼柿がお助けと泣いた（童話）岸邊福雄▼おらいさんの梨（童話）堀田萠介▼白猫の話（童話）靑山樹洲▼じい子と犬（童話）原桐水▼きつゝきの親切便屋さん（童話）吉田一穂▼郵

▼マッチ賣り（童話）石川武二▼ひよりこゑ（石版）山口將吉郎▼うさぎかり（石版）松山文雄▼面白いなは飛び（四頁大の石版）林唯一▼ラヂオを聞く（石版）原田浪餘……

特別附錄 飛ぶ飛ぶ文鳥（手工照明の斬新奇抜な玩具）

美しい三色寫眞に石版書各二十頁面白い童謡童話満載

一冊定價 四十錢 郵税一錢 ▼半年共二圓四十錢 一年共四圓八十錢

實業之日本社（東京京橋南傳馬町）（振替東京六番）

資生堂石鹸

お顔にもお風呂にも

一打入　半打入　三ヶ入

商業登記公告

[illegible]

平壤地方法院

商業登記公告

[illegible]

群山支廳

法人登記公告

[illegible]

安州支廳

商業登記公告

[illegible]

群山支廳

商業登記公告

[illegible]

平壤地方法院

商業登記公告

[illegible]

群山支廳

商業登記公告

[illegible]

平壤地方法院

京城日報

現實破綻

一

田中政友會總裁はこの程佐藤某なるものより四十八萬圓の請求訴訟を提起せられた。續報によれば訴訟は間もなく取下げられた由であるけれども、われ等より見ればそれは司法的の取下げはあるとして社會的には未だ取下げられぬといひうるとおもふ。政治問題としてはたとへそれが政治的反抗感情から出發したものなりとはいへ飽まで政治的に終始せしめねばならぬとは考へぬ。むしろそれには反撥するものであるけれども、しかもなほ、われ等は社會的なかんづく社會道德的立場からこの事實を見のがしあたはざるを感ずるもちろん事實の有無を確定的に印象する意志はいまわれ等に毛頭ない。たゞ如何にもありさうな事として現在の余儀なきものあるを悲憾とするのである。いひかへれば事のいつはりならばいよいよ攻むべく事のいつはりならば一般政治家に被催の料とせんことを忠告せんとするのである。

二

事の眞たるにせよ、いつはりたるにせよ少くも世間より疑ひの眼につつまれたる田中男の不德を憐みかつしりぞけざるを得ないものである。われ等はそれを二つの方面から觀察しやうとする。一つはもとより政黨總裁たる資格よりするものであつて、將來總理すべき政權を寶て金錢を取得するといふ事は國の政治を擔保に供する意にして、その心理において不忠不信これより甚だしきはない。道德心理としては何の不思議もないがその心理が現在にもまた政黨總裁の資格をその動機において指導し支配しつゝあるかをおもふて、いたい不愉快に堪えないのである。他の一つは陸軍大將たる身分に關するものであつて、陸軍の最高位を以てして、みだりに金錢に近づき、遂にこれに泥染し去るに至りては軍人精神の振作を妨ぐるの大なる、これに比すべきものなく武人錢を愛するの風漸く下級官にもおよぶ時、帝國陸軍の精神的根抵は立ちどころに消磨しつくすと斷じなければならぬ。いづれにせよ今回の訴訟により瀏陽の余げつなほ去らず政職出現の可能いまだ大いに存するを知らざるを得ないのはわれ等の憂國感を一層そゝる。ありさうな事よとおもふだけでもたまらない感じがする。

三

しかも彼等は政治は公明でなければならぬと叫ぶのだ。政爭は正々堂々でなければならぬと說くのだ既成政黨に愛想がつきたと稱せられつゝも、一味の同情と共鳴と信用と國民よりかち得たのは、他なしこれ等の求むべしき外表があつたからではないか。それすら今は失はれんとする、彼等の自業自得とはいふ條、あまりにも情なき內情暴露であり現實破綻ではあるまいか。われ等は必ずしも第二無産黨に倣つて呼びかけるのではないが、この事態の暗示する一切を諦視して新興政黨はその着眼と操持とを極度に高く保たんことを願んでやまない（笠神生）

樞府の修正通り 政府容認す

普選施行令いよいよ 修正して再び上奏する

【東京電報】政府は樞密院における普選施行令精査委員會の修正條項中（イ）未決在監者の不在投票削除（ロ）點字投票の範圍縮小の二點は行きがゝり上同意できざる旨を表示してゐたが樞府側も強硬に修正說を固持して譲らない議會側では議會休會明けの切迫した今日やむなくこれを撤回し樞府の修正を容れて修正し再び上奏の手續きを取る事に決定した

好意的是々非々で 政府を援助

非政府系が脫黨しても 研究會の方針不變

【東京電報】今期議會における研究會の態度は今後何等かの支障を來さざる限り好意的是々非々主義で政府を援助する方針に變りないが、會內には非政府系勢力の外院の改正の結果多數の多額議員が參加し居るより個々の問題につき會の態度を決する場合の複雜なる關係と相まつて或は除外令を申し出づるものも多數あるべく豫想されてゐるが、幹部としては政黨に關係ある人々といへどもいやしくも貴族院議員としての立場は一院制度否認の意義より見てもおのづから明白にて政友系のものも交友俱樂部に入らず殊更に研究會へ入つたものはその際に理解を充分持ち、かつ研究會の不偏不黨の趣旨をあらかじめ諒解し居るものと信じて特別の準備なき限り原則として除外令を許さぬ方針でこれが爲脫會せんとするものあるもやむを得ず研究會としては去るものは追はずといふ方針であるといふ

司法處分に……と 中傷記事に憤る

憲政臨時總務會

【東京電報】憲政會では十五日午後一時半から臨時總務會を開き濱口幹事長より昨日來新聞紙に掲載された大阪遊廓移轉問題と憲政會關係云々の件は事實無根で文院外團の名義で若槻內相が床次本黨總裁と會見の際ある金額を贈與する約束をしたとの文書を全國新聞代議士に頒布した者ありとの事實を報告し、協議の結果至急調査の上これ等發行人を司法處分に移す事に一致し次いで田中政友總裁の三百萬圓問題については我黨の關知するところではないが誠に不思議に堪へない事であるから嚴くこれが推移を注視する事として散會した

政友會に交涉

本黨から稅制委員長問題で

【東京電報】政友本黨では稅制委員長候補に元田肇氏を擧げ政友會に對し同意を求めるため交涉するとのことであるが、政友會ではさきに常任委員長問題に關し本黨に交涉した際、稅制豫算の兩黨委員長は相關聯して決定したいとの不可分說を唱へ本黨がそれに同意せなかつた結果交涉不調となつたのであるから、今更稅制委員長を本黨にくれとの交涉があつても耳を傾ける要がないとの意見が多數であるが本黨の交涉如何によつては一應幹部會で協議の上、態度を決定することになるやも知れぬと

解散準備として 遊說部を設ける

憲政會幹部の意見 部長は中野正剛氏が有力

【東京電報】憲政會は議會解散準備として現內閣の政策および憲政會が普選につくした功績等を國民に徹底せしむるため地方遊說を盛んに行ふこととなりあらたに遊說部を設けるにほゞ幹部の意見一致を見た遊說部長は目下中野正剛氏の呼び聲が高い

芳澤公使に

支那勳章授與

【北京十六日發電】日支兩國の親善に貢獻するところありしとて芳澤公使は段執政府より二等寶光嘉禾章を授與さるゝこととなつた

元田氏入會の望み絕ゆ

同交會斷念す

【東京電報】同交會では近く木下謙次郎氏の入會と共に元田肇氏の來會をも期待して居たが最近政府と本黨との稅制案の妥協が出來、その委員長に元田氏說もありかたがたぐ脫黨は絕望とみられるので同交會側では今はあきらめてゐるらしい

海外ニュース

ロカルノ會議が無事に成立すると早速此の精神は北方にまで延長されて露獨協商が成立してモスクワで調印されるに至つた、寫眞は其時の駐露獨逸大使ブロックドルフ・ランツォ氏とロシア外務の人民代表の補佐役リヴイアフ氏との固い握手

時折りの御微熱に ひたすら御靜養か

御避寒も或は御取止めに 聖上陛下の御容態

【東京電報】聖上陛下御容態につき入澤侍醫頭談話として宮內省が發表したが右につき白根官房庶務課長も『聖上には歲末御避寒を御延期あらせられ、ひたすら御靜養につとめさせられ入澤侍醫頭も每日一回乃至二回拜診申上げてゐるが、陛下には一時御平溫にわたらせられ本月末には御避寒仰せ出さるゝはずとうけたまはつてゐましたが、兩三日來又時折御微熱を拜する御樣子で或ひは御避寒も御取止めあらせられ、ひたすら御靜養遊ばされることゝなるかも知れぬ』と語つた

中等學校の 授業料値上

受驗料は本年度から徵收 京城學組豫算內容

來年度の京城學校組合豫算は夕報所報の如くであるが、同表の中、土地賃借料の計上せるは府廳現在の土地を賣却すると同時に組合所有の現在の土木課跡も賣却するのと教員住宅建築の起債を償還する爲に南大門通り五丁目の鈴木吉村兩氏に貸與してゐる組合土地を賣却し、その

大部分を 積立てる爲であり、歲入においては中等學校の授業料を値上げし、第一、第二高女學校および商業學校を何れも二圓五十錢から三圓となし、幼稚園の保育料も二圓から二圓五十錢に値上げし、又小學校の値上げはせぬ事になつてゐる中等學校にはあらたに受驗料を徵收し一人二圓となし、これは來年度でなく本年三月から實行する事になし、增收の財源となした。歲出において小學校に

三級增加 するのは東大門、三阪、元町、龍山各校に一級づゝ增加し鍾路校の高等科、補習科を各一學級を減ずる事になつた、新規事業としては女子實業學校を新設し、三年間で卒業となし家政、商業の二科をつくり當分鍾路校に併置して將來は

獨立せし むる事となつてゐる、幼稚園は園兒の增加によつて保姆一名を增し組合議員の改選は來たる六月となつてゐるので選擧費を設定し、歲出臨時部では元町鍾路兩校に理科室を二萬圓でつくり南山校と幼稚園間の道路および第二高女前の道路擴張、商業學校前道路擴張等をなすはずで、大體において前年度と何等の變化を來たさぬ事となつてゐるが

歲出臨時部 は左の如し

▲小學校費二萬六千三百四十五圓（二萬二千三百四十五圓增）
▲高等小學校費一萬四千三百六十圓（六千三百六十圓增）
▲商業學校費六千圓（六千圓增）
▲女子實業學校費千圓（千圓增）
▲財產管理費二千三百五十圓（一千三百五十圓增）
▲寄附及補助五千五百圓（二百圓增）
▲組合費十七萬三千二百廿二圓（七萬九千七百九十七圓）
▲積立金二十二萬九千七百六十三圓（全額增）

輕減は 一割弱

十五年度營業稅の決定額

【東京電報】今回の稅制整理の結果營業收益稅を設け大正十六年度より施行することゝなつたがこの新稅は從來の營業稅に比し稅率が輕減されてゐるから政府は十五年度營業稅の決定額に對しては適當の輕減をなすべく考究中のところ十五日の閣議で一割弱の輕減を行ふことに決定しこれに伴ふ法律案を承認した

地方小銀行合併問題（下）

某地方銀行家談

◇去る十月頃松本銀行局長が渡鮮臨任後の土産話によれば朝鮮にも矢張り內地同樣地方銀行合併と預金利率協定の第一急務と絕叫せられましたがそれは全く內地に於ける卽ち世界金融の刺戟を受けられて大局から見たご意見でありまして決して小範圍なる朝鮮事情を親しく御觀察された後話ではないと思ひます朝鮮の金融界を內地と同一視せらしては失禮ながら朝鮮事情には全く沒却せられた感が盡くないのであります一寸私から云はせば朝鮮には地方銀行合併と預金利率の協定よりも地方金融機關を增設せしむると共に貸出金利の協定と民間金利を調節する事が第一の急務かと存じます

◇今鮮內鮮人銀行に係る地方銀行營業狀態は資金が多少不動產に固定せられ運轉方面に幾分敏活ならざる位にて決して營業が出來ないとか預金者に迷惑を掛けるとか云ふ樣なことは斷してないことゝ自信致します。元來朝鮮では銀行の破綻云々と云ふことは今日まで未聞の事實であります。惟ふて其の原因は勿論當局の監督宜しきにもあるでせうが當事者其のものゝ取扱振りは更に無根據の信用取引は絕對的なして專ら不動產及其の他何かの擔保あるものに限り取扱つた爲であることゝ思ひます。要するに對人信用取引は皆無の狀態であります。內地方銀行は此に反して對人信用取引が主となり不動產擔保取扱は殆んどないのであります。私が先年內地見學の際東京の或る地方銀行を訪問致しまして其の貸出金擔保品別等を聞きますれば總貸出金一億圓以上位の處に擔保物としては主に信用の外有價證券と商品のみと云ひました。此れて見ると內地の地方銀行經營方と朝鮮に於ける地方銀行經營と共の狀態が全く異つて居ることが明瞭であります

◇要するに朝鮮の地方小銀行合併は主に取締上から金融系統ばかりを考へたもので決して朝鮮開發を顧みた策ではないと思ひます。或る有力者亦も白く朝鮮の銀行合併は英國式又は獨逸式とかのハイカラ式の御言葉を云ひ振らし居り又は合併せねば營業停止等の威脅的態度を示す如きもあるがこれまた朝鮮に對する眞の理解がない方の話だと思ひます。現內朝鮮の銀行合併は當局の方針ならば止むを得ぬことではありますが早見としては時期尚早いと思ひまして今近々發表せらるゝと傳はる產業組合令を一日も早く施行せしめた上現在の鮮內金融組合を地方金融機關完備せしむる第一着手として資本金は五十萬圓乃至百萬圓程度を以て支店は少くとも三ケ所位を設け一道每に一丸して地方普通銀行に組織變更になし尚其の他鮮人本位地方銀行を及地方產物に適せる商工會社の增設を一層獎勵せしめ朝鮮經濟の爲め地方產業の爲め益々努力せしめてから約二三十年間經過後にあらされは此の合併は必要なき問題たと思ひます

侮り難い 郭軍の殘黨

三萬餘の兵を率ふ 魏益三が總司令と稱して

【奉天電報】山海關附近にある郭軍殘黨を總師してある魏益三は自ら國民軍第四軍總司令と稱して三萬餘の兵を有して元郭軍第四軍長郭霖雲奉天教育廳教育長彭賢國および教導隊教育長金小泉郭軍總參議鄧某道等が幕僚になつて居て隙ひあなどりがたきものがある

齋藤派遣旅團長の聲明

十七日入城して

滿洲派遣混成第一旅團長齋藤少將以下幕僚は十七日午前九時四十分京城驛着列車で入城同十時半政記者團を通じてステートメントを發表する由なほ齋藤少將は巳城館に入り同午後十時出發歸還する

汽車賃等の値上を許さぬ

通行稅廢止と政府の方針

【東京電報】關稅整理に關する關係法案十九件は十五日の閣議で決定したので二十一日下院へ十五年度總豫算と同時に提出するに決したが右國稅整理中通行稅の廢止に伴ひ私設鐵道および船舶等乘車賃金を引上げる樣な事があつては折角の通行稅廢止が無意義となるから政府は通行稅廢止前の見越しの賃金および實施後の賃金引上げは理由のいかんにかゝはらず絕對にこれを認可せざる方針であるなほ酒造稅は一石につき七圓の引上げを行ふことゝなつたが沖繩縣下には適當せぬが沖繩縣下から內地朝鮮その他に移出する場合は酒造稅を課するに決した

海岸無電局

元山、淸津、鎭南浦に 航行中の船舶との交信

昨年三月發布された船舶無線電信施設法により二千トン以上又は五十人以上を搭載する船舶に無線設備を強要するに至つたが最近の調査で無線施設の船舶は約九百隻に上り益々增加の趨勢にあるしかしてこれ等船舶を相手とする海岸無線局は內地においてはすでに二十局を配置しあるも朝鮮にありては京城無電局が不完全ながらこれに當たるの外木浦濟州兩小無線を有するのみに過ぎざる狀態にあるが遞信局では更に十五年度豫算に小無電設備の計畫を立て漸進んで鎭南浦、元山、淸津の三地に建設の急務を感じいよいよこれが完成を計ることに內定してゐる

交附された 支那の法典

司法委員會で各國委員に

【北京十六日發電】司法制度調查會議で各國委員に交附された支那法典內容は左の如し
一商法、二刑事訴訟法、三代理委員判決令、四暫行新刑法、五民事訴訟法、六監獄法、七司法行政に關する各省法令規則、八商票法、九藥法及附屬法令、一〇憲法、一一代理委員民刑事件統計表、一二刑事事件統計報告、一三新民法、一四修正國籍法、一五新訴手續及審理事件細目表、一六支那現在司法狀態の概要說明、一七民國十二年度司法部所屬北京及各省正司法機關司法經費表

關稅率改正 委員會

設置に決す

【東京電報】關稅率改正常設委員會設置につき豫て大藏省にて研究中の處いよいよ設置に決し政府はこれに伴ふ關稅定率法中改正案を今議會に提出のはずで同委員會は諮問機關として會長は藏相、委員は大藏、外務、農林、商工各省より各數名貴衆兩院議員民間の學識經驗あるもの數名をもつて組織するはずである

豫算よりも七億圓超過

獨逸國庫收入

【ベルリン十五日發電】ドイツ財政省は同國々庫の財政狀態が好都合の方に向つたことを突如として發表した即ち現年度の國庫收入は豫算に計上された全額より七億マーク超過したといふ

西二十萬圓で ……

水害後一時やかましく移轉を叫ばれてゐた鐵道局はその後建築の關係……廳舍は明治四十四年の建築にしてすでに十六年を經し用材はすべて……の普通木造建築が二十五年乃至三十年なるに比較してそれ以上の耐久……る設計が……鐵道局の假設計では建……二千六百余坪の鐵筋コンクリ……

京城 驛隊に目鼻をつけた……なる爲ここ二三年の內に是非……ともあるが同地は京城驛構內と……共通點の必要にせまられつゝあり……くかが問題になるわけにて工務係……でも慎重に研究を要する問題だと……頭をひねつてゐる有樣である

西本願寺別院においては……成……學校を經營し……一層學生の精神を涵養して社會に貢……獻する方針を定めた……

公會私會

◇京城雜誌寄稿家中の有志は相圖り來る二十日午後正六時より南山町花仙に於て懇話會開催する由にて會費金五圓、同誌寄稿家にて出席する方は前々日までに同社まで申込まれたいと
◇講道館武德館鏡開き 午後一時より鏡開き、昇段進級式

人事消息

▲鈴木全北農場支配人 十五日入城前居へ
▲山口東拓裡里支店支配人 同上
▲朴江原道知事 十六日同上
▲小林咸北山林課長 同上
▲守田忠南商業課長 同上
▲帶刀大吉氏 同上
▲松原鮮銀本店支配人 陸省中十四日歸城
▲天日常次郎氏（京取社長）十八日朝別府より歸城
▲林司計課長 十七日出發東上
▲長谷川御用係 十六日夜出發鎭海へ
▲松井平壤府尹 十五日入城

しなば茶

新總督府廳舍が出來上つて見ればどう見ても、光化門は邪魔になるのでこの移轉は大贊成▲これを移轉すればあの立派な建物は一層いきて來るだらうが、それだけでは、まだ滿足の出來ぬのは例の光化門通りである▲といふのは朝鮮步兵隊とか、法學專門學校とか醫學講習所とかいふものを出來るものならこれを移轉し▲同時に府廳も新築して南大門から光化門にかけてアスファルトの道路舖裝工事がやつて貰ひたい▲同時に電氣軌道も增設して光化門の電車を複線にし又太平通から南大門、黃金町と電車を敷設する勇氣はないか▲今度の京城の中心は何といつてもこの方面であることを考慮せねばならぬ▲最近最も不愉快に感ずるのは總督府の交換である▲いくら電話局間際とはいへ何度かけても話し中でつつばなすのはどうしたのか▲元來總てにおいて模範であらねばならぬ總督府が、府內のどこの交換よりも橫着で、出方が遲いといふのはけしからんではないか▲もし手不足といふのなら當局はよろしく能率增進の爲增員すべきものだ。

昨日の問題

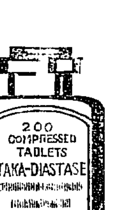
▲聖上陛下御輕微の御熱を催させらる▲田中總裁訴訟事件取下げ▲政府研究會本黨の三角關係濃厚となる▲尹又烈の虛無事件解禁▲箱根登山電車顚覆して死者十九名

公示催告
富山縣富山市太田口町 牧野喜平方 申立人 小見山芳三
京城府……番地 代理人 片淵介三郎
……株式會社朝鮮殖產銀行債券……大正十五年……利札附、利息年七分……右證券ハ申立人ニ於テ……所持人ハ大正十五年八月二十五日午前九時マデニ其權利ヲ當院ニ屆出且證券ヲ提出スベシ若シ屆出ヲナサザルトキハ其證券ヲ無效トスル旨ヲ宣言スベシ
大正十五年一月十二日
京城地方法院

京日案內

賣地 京城黃金町七丁目終點南側……坪……
讓店 本町通目拔の場所 都合に付至急讓る御希望の方は 電話本局九八五番へ
パン 職工の心得あり身體強健なる希望者は履歷書持參……龍山……經理部
給仕 募集 內地人にて年齡十四五才の者一人採用す希望者は履歷書携帶來社あれ 東拓京城支店
募集 支社長級の外交保險人を要す希望の向は履歷書持參午後來談あれ 合資會社 日本商業通信社
電話 （龍山局）買入たし 京城若葉町一ノ三一 ながい
株券 株券公債勸業債券買賣及擔保貸付は日步安價 單に御申込の有利……
金融 京城明治町……（東拓橫通り）電話二三〇〇番 竹下金融部
公債 株式債券 高價買入並に金融いたします 京城南米倉町一八九 永原商店 電話本五二六番
恩給 年金證書……低利……大正コンクリート……小松商店
毛皮 鳥獸毛皮製調並販賣 ナメシ並に仕立 京城本町二丁目 ……商行 電二〇六五
甘栗 京城驛前 池田商會 電話本局七五九番
ゴム 長靴短靴＝運動靴各種 外套、上靴……致します 京城本町四丁目 藤山商店 電本二七六四
習字 御手本類は何んでも有ます 京城南神保町九番地 精華堂法帖店
御宿 庭園廣く……交通至便…… 京城若草町三ノ八〇 至誠館 電話本局一五〇八六
貸家 京城驛前商店向 二階建 家賃月百圓 電話本局八九七番
ほね つぎ くじき うちみ 一切治療御依賴に應ず 明治町交番より入る 柔術 武道館
日本 髮新設 御婚禮御支度は是非御申付下さい 御希望の方御來談 本町……ビルヂング 婦人美容俱樂部
牛乳 御見舞には牛乳券が一番好適です 御注文次第速達いたします 京城東小門外 平山牧場 電光（一二三番）
看護 婦又は見習看護婦募集 御希望の方は來談あれ 京城本町三丁目八 北島醫院 電話本局三二七四

京城府西小門町
田中丸病院
內科 外科 X線科
院長 田中丸 醫學士
副院長 河 醫專
主任 佐久間 技師
電話光化（八八〇・一三八〇）
普通病室及隔離病室ノ設備有り

世界的強力消化素
タカヂアスターゼ

高峰博士發明 特許專賣
(1)消化不良に因するすべての胃腸疾患……(2)無力性胃弱者
(3)結核及其他の慢性病者……(4)重病恢復期者に
治療藥として特又胃腸の消化機能增進藥として全世界の醫家に賞用されつゝあり（內外醫家の實驗報告御進呈す）
錠劑及粉末各種あり ● 各地有名藥店にあり
本社 東京室町　三共株式會社　出張所 大阪・臺北・紐育

東京物理學校 學生募集 專門學校
○文檢無試驗、文檢受驗、入營延期の特典あり
○豫科、高師科、本科、有資格者は無試驗入學を許可す
○入學受付自三月一日至四月末日 ○滿員の節は入學を謝絕す
○數理部に豫科新設 ○東京市牛込區神樂町

新聽舍覗き（3）善美を盡す

湯呑茶椀持參で押掛ける平食堂
高等官もライスカレー一杯　千人以上の客

千五百人が立働くこの巨人のやうな建物には百二十余の部數がある。しかして毎日交換手はそのリズミカルな妙技を現して交換に從事し、守衛は終日廳舎を見廻り、火夫は火を焚き、小使は掃除をなし判任、屬官はひねもす机にかじりつき課長は印を押し局長は部課をなし總督、總監はこれを統轄して毎日この

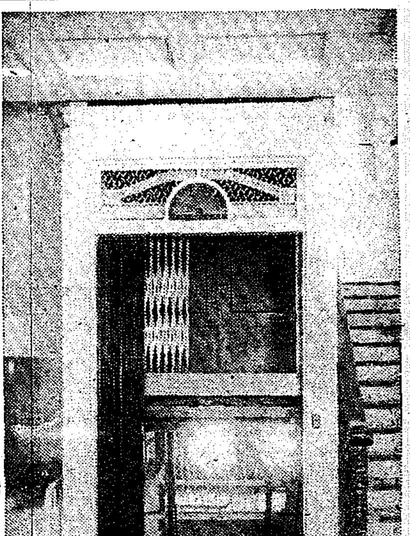
◎巨人の　やうな建物から朝鮮統治が吐き出される。そこに正面玄關の階段に向つて左に新聞記者室があり、毎日これに三十余名の同業者が押かけてはこの朝鮮統治のよいあしいを裏から表からとかぎつけては全鮮にそのよいあしいをばらまく。こうしてこの白く巨人のやうに突ッ立つた建物は遠い日所據の朝鮮統治に任じて居るが、この建物の基礎を聞いて見ると、三角山のなだらかに流れた岩石の上に地面から約四十尺の下まで末口八寸の丸太で長サ十五尺乃至二十六尺の朝鮮松材を約九千本打込みその上を鐵筋混凝土で固めたもので、

◎鴨綠江　材につつた朝鮮統治の中心地は微動だもゆるぎもしないとは一層めでたい。さて

この建物のなかに三つの食堂がある。このうち特別食堂即ち高等官食堂と稱するものは正面玄關をつき當たつた最も奥の室でまだ工事中に屬して居るが、坪數約八十五坪、入口は正面と左右とに三つのドアーがあり、左右には大理石づくめの手洗所があつて、ドアーの上部はいづれも金色燦たる裝飾を施し、一足一歩内部に入れば一しほ濃厚な朱色のリノニュームを敷込め周圍は總しやうじ作りに上品にニスを塗り四面は各所に鏡を以て

◎裝飾を　施し、裏は總ガラスとなりその背に舊韓國政府の統治の中心たる勤政殿が常時の文化を物語つて目の前に迫つて居る―しかして室の外側には大理石造の配膳所が出來てをり、注文に應じて下のすい事場で出來た料理はことごとくエレベーターを以てこの配膳所に運ばれる仕組になつてゐる。食事場といふので特にその筋では美觀を旨としたさうだが、たまにはこゝで活動寫眞もやる計畫だそうで、何にしても贅澤では表玄關につぐきらびやかな室である。この外に普通食堂即ち判任、屬官の食堂が一階の高等官食堂下兩側に設けられて居るが、

◎何さま　千人以上の人々が這入るので、長いテーブルに一面ホワイトクロースがおほはれただけで、特別食堂に比すれば極めて質素簡單に實用本位といふに過ぎない狀態である。然し賑やかなことは何といつてもこの食堂で毎日押すな〳〵の大盛況である。今は特別食堂が工事中のため、高等官も普通食堂に使はれて居るのだが、まだ新しく高等官食堂の假食器が購入されただけで、人數の多い判任食堂にはまだそれまで手が廻らず、なさけないことには判任食堂は『湯呑茶椀各自持參のこと』といふ貼り紙を出されて、正午の鐘が守衛の手でガラン〳〵と鳴ると判任官食の連中はめいめい湯呑のついた湯呑茶わんを攜帶してこの食堂に押しかけるのである。この湯呑茶わん持參の食堂といふのは先づ、いまのところ、この總督府の外にはあるまい。それでも食物になると高等官といへども少しきばつたところが洋食ぐらゐでたいがいはライスカレー一杯を平げて飛出して居るのはいさゝか滑稽。然し何しろいまのところ何もかも試驗時代で食堂はまつたく完成してゐない。從つて現在は直營食堂の請負時代といふべきであらうが然らば、この食堂はいかなる直營方法をとつて居るかは、記者の試食ととりまぜて更に明日詳細なる披露をなす事にしよう（つゞく）



謎の一字に封ぜられた死因
佐藤校長の死の眞因　故郷に死の原因なし

【釜山特電】鐵…の一讀として漸く忘られんとしてゐる關稅知世浦公立小學校長の家族四人の遭難は小さな四つの遺骨となつて十五日朝の便船で死せる校長の實弟縮田實爾氏と夫人の親戚佐藤規雅氏の二人に守られ寂しく釜山に上陸したがすぐその朝連絡船で內地へ向つた何といふ痛ましいことであらう遺骨を守りゆく兩氏は出迎へた金總督府學務課長に面も擧げ得ず語る「まことに申譯の次第もありません。十日の日に來たかいさきには

◎玄海　に身投げするといふ意味がありましたからすぐ統營の山本旅館の方へ電報で身柄保護を賴んだのでしたが出發後でどうすることも出來ませんでした國の方には死なねばならぬ事情は少しもありません、誰か任地の方で失敗でもあつたではないかとゐるものも取敢ずついて見ると、すでにあの始末で教育者として世間に申譯もありません」と顏をくもらせたが縮田氏にあてたかきおきも武安上島校長にあてた遺書も同様意味のものでありなほ佐藤校長は端子に行つたものであるといふけれども失踪の眞相は死因は

謎の　一字に封ぜられてゐる內に氏の後任としては關稅學校訓導崔校長佐田隆造氏に決定十五日附發表された

問題になつた攝政宮カップ（詳なるは年當日＝夕刊參照）

副食物はお鹽ばかり
道內の窮民四千名　一日當り十四錢

土くつまたはかけ小屋に居住して一人當り一日の生活費が平均十四錢以下のいはゆる窮民を京城および近接地について京畿道保安課で調査した所によると八百三十九戶四千四人で內土くつ四百七十戶かけ小屋三百六十八戶である、彼等の職業はチゲクンの二百六十七人日かせぎ勞働の四百七十四人が最も多く荷馬車ひき、紙屑ひろひ、乞食等も相當にあつて收入では一戶平均一日三十錢から四十錢までが三百六戶、

◎四十　錢から五十錢まで二百三十戶、五十錢から七十錢まで百六十一戶で一戶平均の收入は五十五錢六厘となり一家四人と見て一人當り十四錢ばかりになる、食物は粟のみを主食とするもの二百九十四戶、粟と外米百九十三戶、粟と米と小豆の混食二百四十一戶であるが一日一人當たりの生活費十四錢では粟がゆばかり食つてゐても到底滿足する樣に食を取る事は不可能である

副食　物は鹽ばかりの家庭が殆ど四割を占めその他は漬物と鹽か大部分で味噌、醬油等を用ひるものは例外とされてゐる、東京府では百圓の收入で五人以上の家族ある家庭はことごとく細民として調査したさうだが若し京城で斯樣な標準で調査を進めたら俸給生活者の四五割はこの細民の部に入れられなければならぬが前記の調査は細民の細民でわれ〳〵の想像もつかぬ

生活　をしてゐるさうで中には救濟を要するものありこれ等については當局も考慮してゐる模樣である

竹杖草鞋で全國を行脚
京都で記者團をまねき　大谷句佛師かたる

【京都電報】大谷句佛師は十五日夜記者團を京都ホテルに招待、左の如く語つた。「私は限定相續をしてもよいとの腹を示すことになるではないか、昨年末で私の借金は二百十七萬圓であるが內五十二萬圓は田野に誤魔化された不渡手形ゆゑ、本當の借金は百六十五萬圓だ、本願寺と大谷家は同じで、これ位は擱へぬことはない、門徒から低利で借りて借金は皆返し問題が解決すれば竹杖、わらじの句佛となつて全國を行脚する、そうすれば金をだしてくれる門徒もあると思ふ、隱居は知らぬ間にでてゐた」云々

釜山の強盜事件
檢事局送り

【釜山電報】殺人強盜未遂事件で昨年の釜山を騷がした茨城縣多賀郡松原町生れ當時住所不定無職下山田勝美（三〇）の余罪に就ては引續き所轄署秋田司法主任の手で關係地に照會中であつたが事件は十五日一先づ釜山地方法院檢事局に押送することゝなつたなほ同人が殺人を犯した直後大邱本町の東村郵便所に侵入し現金および貯金通帳數册（百圓余）を窃取した外他に余罪は發見するに至らなかつた

愈けふ!!全鮮カルタ大會
選手は午前九時半までに出場せよ＝觀覽歡迎

箱根電車脱線顛覆
十九名壓死

【東京電報】十六日午後二時頃箱根登山電車の下小涌谷停留所前で強羅行き登山電車が脱線顛覆して乘客死者男十五名女四名重傷十名輕傷三十名を出した

詠進歌の入選詮衡
二萬六千首から豫選

【東京電報】新年歌御會はいよ〳〵明後十八日午前十時から宮中鳳凰間において擧行せられるが后宮御用掛のもとに最も嚴密に行はれるが今十六日午前九時より御歌所において詠進歌二萬六千余首の內から入選歌の詮衡を行つた

某重大事件の證據品押收
東京檢事局活躍し　關係者の家宅搜索

【東京電報】昨秋十一月京都に發覺せる某重大事件は東京方面にも關係ある事明し東京地方裁判所檢事局の黒川、池田兩檢事は京都におもむいてゐたが證據隱滅の恐れありと見て東京在住十數名の關係者の家宅搜索を斷行して來たので東京地方裁判所では十五日午前九時頃、佐藤豫審判事以下七名は豫審判事と共に一切に家宅搜索に出向き七臺の自動車におの〳〵有力な證據品を押收し午後二時頃引揚げた、これにより事件はいちじるしき展開を見る模樣である

大阪でも大活動
全國各地に關聯ある

【大阪電報】十五日朝大阪府警察部特高課思想係鈴木警部以下總出にて市內各方面に大活動を開始したが右は全國各地に聯絡ありといはゆる京都某重大事件に關聯あるものゝ如く午後二時數名を拉致して嚴重な取調べを行つてゐる

左傾派の學生召喚
廿五名警視廳で調べらる

【東京電報】警視廳官房高等課では東京地方裁判所檢事局と打合せの上市內各署と協力し二三日前からひそかに活動中であつたが十五日に至り某々大學および各方面の下宿屋から山田、阪口外二十四五名の都下大學の左傾派學生を召喚取調べを開始すると同時に一部の

盛況の演奏會
さく夜來青閣で

新春の樂壇の皮切りとして催される京城高商音樂部の演奏會は十六日午後七時半より本社來青閣において開催され、定刻前に人氣を集めてゐた演奏會とて聽衆も殆ど滿員を以て充たされたプログラム一の『ハーモニカ、オーケストラ、序曲「レイモンド」』にてまづ盛んな拍手を浴び奏者も聽者も共に異常なる興趣を續け演奏も興にのつてハーモニカのかつ姿は或はマンドリンの獨奏に又はヴァイオリンの妙音に感激の拍手は繰返された。中でも村上氏のハーモニカ京城商業ハーモニカバンドの演奏加藤君のマンドリン、ヴァイオリンの二重奏ハーモニカの重奏等は心地よい學生の演奏會として一層聽衆を喜ばせ十時を過ぐる頃プログラムも非常な盛況裡に畢き、高商音樂部の第一回演奏會は成功で幕を閉ぢた。

鴨綠江節で米法宣傳
南山荘はメートル瓶を

朝鮮度量衡協會ではメートル法もいよ〳〵來たる四月一日より實施されるので花柳界に都々逸や鴨綠江節をつくつて唄はしめ一般の宣傳をなすことにしたが南山荘では早くもメートルの徳利を使用して大宣傳をなしてゐる

列車內で頓死す
京元線の三等車で

十五日午後五時五十分京城驛着元山發列車四〇五號の三等車の便所內で四十歲位の鮮人男が仰向けになり鼻血を出して、死亡し居るを列車員が發見大騷ぎとなり直に京城驛前交番に通知したので本町署から係員および醫師出張して檢視した結果死因は心臟麻痺であることが判明したなほ所持品としては現金十四錢と議政府行鐵道切符を有するのみで身分不明なるより死

山崩れで卅隻下敷となる
海中に四十尺突出　鬱陵島玄圃洞の椿事

鬱陵島北面玄圃洞に廿八日午後九時頃長雨のため山嶽崩壊し土砂は一時間後にして海中に約四十間を突出し附近の人家二戶漁船二十六隻はそれがため下敷となり住民は辛うじて避難するを得たが同島は交通不便なる上に通信機關がないためかゝる非常時に際して住民は常に脅威を感じつゝあると。」

強盜が來たら反抗するな
よく賊の特徴を見よ　何より早く訴へ出よ

強盜事件が多い物騷な時節柄一般の家庭で第一の場合に心得ておくべきは強盜に襲はれた際は絶對に反抗してならないこと、そして賊の命ずるまゝに從ひながらも言語動作や服裝などに特徴をみつけておき賊が立去つたら最も敏速にその筋に訴へ出でたとへば賊の足跡とか遺留品などには成るべく手をふれないで

◎警官　の檢證にくるまで待つて參綴を話すこと等犯人搜査上に便ずる心得が必要である每年の例であるがこの月の末頃から來月の上旬にかけては一番強盜被害の多い時節であるから余程戸締を嚴重にして警戒しなければならない殊に來月上旬は舊の正月に當たり鮮人の準備に迫られた困窮者が

◎強盜　に變ずるものが續出するので思ひがけない災難にかゝらないとも知れないから余程注意しなくてはならないと某當局は語つてゐた

本社新年宴
昨夜白水で

本社は恒例により十六日午後五時半から旭町二の料亭白水で本社員の新年宴會を催した。開會と同時に宮部副社長から一場の挨拶があり次いで福引の抽籤に興味をよびながら山と積まれた景品を分配し和氣藹々裡に宴は深更におよんで散會した當日次ぎの各店有志から景品の寄贈があつた

▲柳澤吳服店（明治町二丁目）▲酒井藥店（同）▲小林靴店（同）▲尾琴屋糸店（同）▲田中時計店（本町二丁目）▲シノサキ百貨店（本町ビルヂング）▲龜屋（本町二丁目）▲町田文具店（同）▲大阪屋號書店（本町一丁目）▲富田商會（南大門通三丁目）▲旭金庫商會（同）▲藤本商店（同）▲島屋本店（同）▲ヤマ樂器店（本町一丁目）▲玄武堂菓店（旭町一丁目）▲夏川小間物店（同）▲横山帽子店（同）▲飯泉シヤツ店（同）▲富田洋品店（本町二丁目）▲セウル毛糸店（明治町二丁目）▲月本政太郎商店（同）▲龜屋菓子店（黄金町五丁目）▲大久保直敏商店（同四丁目）▲みどり家東京もなか店（南山町）▲鈴木商店京城支店（南大門通二丁目）▲ちちぶや（本町二丁目）▲子供屋玩具店（本町ビルヂング）▲米倉毛糸店（明治町一丁目）▲朝日石鹼會社▲丸宮商店（本町四丁目）▲近藤安吉商店（本町三丁目）▲八谷四海堂印房（明治町一丁目）▲美粧クラブ（明治町二丁目）▲三越吳服店（同）▲三中井吳服店京城支店（本町一丁目）▲大澤商會京城支店（同）▲日本麥酒京城支店（旭町一丁目）▲和信商會▲朴德裕洋靴店▲鶏林商會▲大成商會▲朴旬遠商店▲洪濟堂▲大昌洋靴店▲東洋靴店▲寶昌貿易株式會社▲學友洋靴店▲實業俱樂部平山ウメ子、▲森永乳一ダース本ビル婦人聯合俱樂部、▲蓄音機一臺日本蓄音器株式會社

大田名物　リンゴカステラ　忠南大田　中田堂

島居の觀劇會

本町鳥居では十六日から京劇に開演の徳府代一座の初日を買切りお得意、販賣店主千六百名を招待觀劇會を催した

丸石商會招待

府內貿金町一丁目丸石商會支店では十六、七兩日鮮滿得意先の輸業者四十余名を招待十六日は朝鮮神宮參拜朝鮮ホテルにて午餐午後五時花月にて招待宴十七日は昌慶城の名勝を探勝同夜京釜へ案內するはずである

入藝湯

▲永樂町の小澤といふ質屋の表戶を府廳の人夫四五人がかりでしきりにごし〳〵と洗ひ流してゐた▲お湯を詰めた撒水自動車が四五回も往復して、小澤質屋に湯を運んで來るので何かと思つて様子をきいてみれば▲十五日の警察府廳の掃除から馬車が糞にすべつて小澤方に轉げこみありつたけの資金をぶちまいたので小澤方では品違ひの資金の處分にもてあましてゐる所へ府廳から多勢がかりでかくは大そうぢをしてゐるものと判つた

銃砲は横濱の金丸に限る
（定價表郵呈）
横濱市本町　合資會社　金丸銃砲店　（店主　西村潤藏）

痰祛咳鎭　プロチン
吉村博士の報文進呈
東京室町　三共株式會社　出張所　大阪、臺北、紐育
急（慢）性の呼吸器疾患の咳嗽喀痰を　適應症
伴ふ諸症並に百日咳等・副作用絶無
各地藥舗にて販賣　錠劑、粉末、液劑あり　(BR)

梅毒腫物下疳横痃切痔ひぜんしらけ等の良藥は
定價十錢　廿錢　三十錢
本舖　大阪市南區　中井馬鐵製
御求めの節馬の商標に御注意を乞ふ

りん病
急性も慢性も只一劑で奇妙にヨクなき專門良藥あり切手三錢送れば秘密に教ゆ
小栗作造

共保生命の幸福保險
●長幼男女の差別なく無診査でお手輕な貯蓄保險であります
●保險料は最も低廉で利益配當もありますから貯金以上の利廻りになります
本社　東京市芝區櫻田本郷町

K22
エツキス印　XXX
すぐに飲める
飲んでみたかい　感心した　御隱居さんも茶をやめた
京城　辻本商店
平壤　江口支店
釜山　あづまや商店

內科　胃腸病　石川醫院
京城明治町二丁目公設市場前
電話本局　一三九〇　三五五九番

各醫科大學御用品
大印　滋養糖
乳兒　完全哺育料
牛乳、煉乳、粉乳等を用ひて乳兒を哺育せらるゝ場合は各醫科大學等にて行はるゝ如く大印滋養糖によつて其成分を補足調節し此「滋養乳」を以て哺乳せらるゝ時は乳兒期に冒され易き胃腸障碍、營養不良等に陷るの患なく乳兒の發育を著しく充實し強健なる發育を爲し成長後に於ける體力にも多大の好影響を齎すべし。
○說明書進呈
○各地藥店、食料品店に販賣
○近頃にせものあり、大印さ御指名の上御買求を願ひます
發賣元　和光堂大阪支店　大阪市東區南久太郎町二丁目
14:10

再生の春 (64)

長田秀雄作　小寺耕嶺畫

「現代の不平」(九)

そこは山の手方面では有名な西洋料理店で、大人數の宴會などがよく催されるのだつた。三人は二階の南側の小じんまりした一室に案内された。窓からは、神田方面の町々が見晴らされた。屋根の上には、まだ白いものが殘つてゐた。右手には宮城の一角が見えて、其隣の兵營のらつぱの音が手に取るやうに聞こえて來た。四邊は靜かだ。空もまだくもつてゐた。

「ヤア、やつと樂しいのを思ひ出すやうな氣がするね。」

さういひながら、朗稲は暖爐の前に寄つていつて、こゝ地好ささうに手足を暖めた。

「議論に火が咲いて、寒いのも忘れたといふやうだね。」

靜二も笑ひながら寄つていつた。

「どうです。あなたも、こゝへ來ては……。」

「え、有難うございます。でも、私そんなに寒くはありませんの」

君子は、赤く火になつてゐるガス暖爐を見やりながら、につこりした。

「何をいつてるのさ、あんなまけ惜みをいつてるよ。やせ我慢は損だよ。遠慮なくやつて來ないと」

朗稲がいふと、君子はわざとらしい固苦さで

「室があたゝまつてるから澤山だわ。大體ストツブといふものは、室内をあたゝめるもので、そんなにそばへ寄つてあたるもんぢやないわ。火鉢とは違ふんですもの。」

「ヤア、これア一本參つたね。お互現代の不平兒も顏色なしだね」

「あはゝゝ。」

と、靜二はいつになく快活さうに笑ふのであつた。

「なアに、先刻から僕の戰利品一件で、日本婦人らしく口やしがつてゐたもんだから、こゝで一つ敵打をやらうと思つたのさ。女の智惠つて、大抵そんなものさね。」

「まア、お口の惡いことねえ。」

君子は朗稲をにらみつけるやうにして、

「あなたは、いつそんなに皮肉屋になつたんですか。……結婚してから、ほんとに圖々しくなつたのねえ。誰かのお仕込みなのね。」

「それア、勿論さ。」

「なんですつて？」

と、君子は思はずむきになつた。

「何をいつてるんだい。」

朗稲はなだめるやうにいつた。

「おい〳〵、君等は何をいひ合つてるんだい。詰らないことぢやないか。」

靜二はちよつと舌打したい氣持ちがして、朗稲の肩を突いた。

「なアに……。」

朗稲は何氣なくさういつたものゝ、朗稲は少し氣まり惡くなつて、ていれい椅子をやけにひき寄せて、ストーブに正面して坐つた。

君子もそれきり默つて、心持ち顏を赤らめながらうつむいた。

そこへ、ウエタアが料理を運んで來たので、三人は席についた。角テーブルに男二人が向ひ合つて、君子は窓の方の一端に着席した。

「朗稲君があんな手紙をだしたので、君も驚いたらう」

スープをすゝりながら、朗稲は思ひだしたやうにいふのだつた。

「うむ、全く驚かされたね。あの時や……」

さう答へたが、しかし、靜二はその第一の手紙に對して、何の返事をも與へなかつたことを心に思ひ浮かべながら、また新にすまないといふ感じをおこしたのであつた。

「僕アほんとにあの時は一生懸命――といふ平凡だが、實に緊張し切つてゐた時分でね、すべてが切迫つた氣分をもつて現れてゐたんだからなア。……それに對する君の、返事は殊に、期待したんだが、到頭來ないものだから、實に殘念千萬だつたよ。」

「いや、あの時は本當に失敬したね。心には思ひながら、つい出しおくれてしまつたものだからね。今でも濟まなかつたと思つてるんだ」

その返事はどんなに待つていゝものか、實は十里中の五里をも考へないではゐられなかつたので、直に彼等二人のことに共鳴することは出來なかつたといふことは、ちよつと口へ出せなかつた。で、靜二はそんな風にあいまいなことをいつて、その場をにごしてゐるのだつた。

これを機會に二人のことをきいてみようかと思つたが、しかしウエタアがちよい〳〵出入りするので、しみ〴〵とした談話も出來ず、それに君子のゐるところでは、どうしても遠慮のない口がきけないと思つて、靜二はそれを見合せることにした。

暫く二人は默々として、たゞナイフとフオクを動かしてゐた。どこかで一時が打つた。

學界 藝界

◇二月用短册賀箋揮毫 申込所は東京牛込區天神町八二中外美術協會(會長山本鼎年)課題は協會へ一任。實費前金三十錢

◇こども博覽會 (東京日々新聞社主催)東京上野公園不忍池畔で二月十三日より三月十四日まで開催。

◇秋聲氏へ弔慰會 最近夫人を喪つた德田秋聲氏へ小說家協會から弔慰會をおくつた。

◇化粧品川柳募集 課題は擲殻斗、泳潟子湊、何妻陶遊、天位星賞、一月二十五日までに市内大和町一ノ五〇寺田沈澱子宛投稿のこと、

◇水原俳句會復活 その第一回を去る十四日幽谷居で催した。爾後毎月二日例會を開く由。

◇俳中白骨氏(俳人) 局友會俳句大會に出席すべく十五日天安から大田へ。

◇長谷川諦花氏(俳人) 再び渡鮮京日整版部勤務。

冬うらら (京城 柯子居)

初句會

かゞやかに水鳥のかげや冬麗　殿
去りがての鶴を濟ませ寒念佛　賀耳
庭花に春待ち伏せ猫や冬麗ら
寒念佛に早暮の町の早明り　左入
冬麗ら氷穿ちて釣りにけり
遡る冬の醴の舳なりけり　柯子
寒念佛前に踊るみんな哉
行過ぎて我家となりし寒念佛
寒行の中も女夫でありにけり　翠園
一杯のお茶有難や寒念佛

松の内の會 (京城如月會)

門松の並ぶ移民の部落かな　閑人
釘づけの門松並ぶ町家哉　兎耳
大空に燃上りたるどんど哉　清風
門松に夜の風鳴りて淋しけれ　宏堂
初鶏の古鳴く人のたゝずまい　子秋 九華

水原新年句會 (幽谷居)

樫門は北にして太き氷かな　幽谷
式臺に凍て廊下や寒雀　蝸牛洞
百付に氷柱大きく落ちにけり　雨田
寒雀鶏骨の餌をねらひけり　素水
氷柱ふと湯上の時の雫哉　とし男
寒色早や氷柱に近へる稲哉　無月
雨垂のまゝ挿して放生哉　傑劍子

コウカ吟社 (京城万外居)

停留の街寒念佛の灯あり　布尺
千鳥鳴く潤の料亭灯の入れり　慈劍
島館に並べてありぬ水仙花　茂郎
宿泊に泊り慣れ聞く千鳥哉　青波
千鳥啼くや月をはさみて峡町　方外

川柳

井上顯花坊選

「日曜」―(二)―

○郵便を泥手へ貰ふ日曜日　錦州 落下傘
○日曜日たまに一人で留守をする　永登浦 鶴月
○事も無く妻に寒仕の日曜日　錦浦 五九堂
○日曜日社宅大かた内に居ず　京城 霄源
○洋服が出來て諸川の寒襟入　京城 木魚
○日曜日ひる間に朝日一と袋　龍山 朧
○日曜のあき巣を狙ふこともあり　南原 焼条子
○たいくつのあまり日曜飲みはじめ　鐵原 一水
○今すこし寝かしてくれと日曜日　漢江通 高鶯
○日曜の朝湯で遊ぶ順をきめ　公州 雄心坊
○日曜といふに朝からすかぬ客　金泉 不知坊
日曜日至急電報持ちあるき
○月曜の朝ペン先がちとよどみ　京城 嬰扇子
浮腰の日曜に客長い兄
ひとり者さて日曜の所在なさ
○日曜にさてうらめしい朝時雨　龍山 抱露木
カレンダー赤い色して待つてゐる

若葉川柳會 (龍山)

席題『宴會』 龍興秋外選

宴會のたんび覺えた隠し藝　兵六
宴會ヂアツト云はせる隠し藝　だるま
宴會で醉はぬは外を考へ　佐保登
宴會濟でろつく千鳥足　竹信坊
宴會たんびに酒は強くなり　黄波
宴會に下戸は喉を鳴らし立ち　雷坊
二次會は心算で家は出る　雷坊
二次會それから別仲となり　福六
二次會の頭が重い二日醉ひ　兵六
三味の唄も頃は大分醉つてる　雷坊

新しい出版物

▲朝鮮(一月)大正十五年を迎へて(齋藤總督)現代の春を詩ぎて(湯淺總監)ほか各局長の執筆について朝鮮における温泉、監獄作業や詩歌漢詩等を掲げてゐる。朝鮮の現狀、井上準之助氏も貴重な文字(四十錢朝鮮總督府發行京城西小門町朝鮮印刷會社發賣)

▲綴方 新年號 思想の表現であり又言葉の寂を操つてゐる二方は立場から文綴方教授は如何に指導するかの兩方面から研究する全日本兒童並に教師の共同機關雜誌で綴方講話、兒童劇の書き方、文の味ひ方等の外選者作文並に兒童の模範作品を募集五十二頁に滿載してゐる(十錢東京小石川區宮下町二三綴方研究會)

◇金の星(二月)指揮さんのイギリス行、沖野岩三郎、愛犬物語—小島政二郎、その他の童話、兎が來い—野口雨情、晩景—青年あきら)その他の童謠、作家は現代の大家そろひ、それに幼年詩綴方日出講座、兒童作品も少くない(四十錢東京本郷動坂町共社)

▲京城雜筆(一月)在鮮諸名士の新年所感や短歌俳句小話を網羅し主幹永樂町人は隅々に筆を執つてゐる。讀んで肩の凝らない點において天下無比(四十五錢京城和泉町共社)

◇文明(一月)文題雜誌……二十錢東京小石川區丸山町共社▲石人(一月)俳句雜誌……非賣品、濟州島城内一徒里共社▲進め(一月)無産階級總雜誌……十錢東京神田區猿樂町共社▲東洋皮革新誌(一月)斯界の好經針盤……三十錢大阪東區淡路町二丁目共社▲東亜通信(新年記念號)東京日本橋區蠣殼町東亜通信社▲支那問題(十二月)五十錢北京東城豆腐巷共社▲婦人運動(一月)二十五錢東京市外蒲田町女塚職業婦人社▲撞球(一月)三十五錢名古屋市中區宮出町名古屋撞球社▲東亜キネマ(一月一日)五錢大阪東區平野町東亜キネマ株式會社

讀者領分

▲今回京城驛新築に伴ふラヂオ設備はよけれど汽車の發着やその他刻々と知らせるその言語が總て日本語である故解せぬ鮮人には多大なる不便を感じるのみか不平だらけの現狀です何卒當局はこれを改めて鮮語並用をして下されませんか(忠南の一鮮人)▲京釜線提灯は面の近況は寶もつて火の消えたと同樣だ恩ローソク程くしてくれたまへ市況回復の爲に(市民總代生)▲貴紙掲載の『讀める沙里院』はそのまゝ讀める鳥致院と改題して貰ひたい程愉快な記事でありました殊に人物の描寫と道評議員が頭ペコ〳〵等は極めて酷似してゐる(賀年所商漢)

經濟欄

後場寄引前の市況は大阪三十錢方の値動きを見せ市場も變らなかつた爲部面[illegible]引く大引新一圓[illegible]

京取短期後場

[illegible]

大阪短期取引(後場)

[illegible]

大阪短期歩み

[illegible]

鮮内延へ(十六日後場)

[illegible]

群山 一番二月中三圓六八 [illegible]

辭令(十五日付)

高橋駿

黃海道遂安郡在勤を命ず 總督府判事 三田村富彌

總督府郡守 梁元錫

公醫人恐戒委員を命ず [illegible]

現代美髮御料

金鶴香油
金鶴ポマード

發賣元 野村外吉商店

宮内省御用品　國際的調味料

味の素

特賣規定

一、特賣數量　味の素中瓶 拾八萬個限り
一、特賣區域　朝鮮、臺灣、支那及南洋各地
一、賣出時期　大正拾五年壹月拾日 (但し總數賣切次第即時締切ます)
一、景品　中瓶壹個毎に特製双美人印クラブ石鹼壹個宛洩れなく現品添附致します

賣切れぬ内即時お買求め下さい

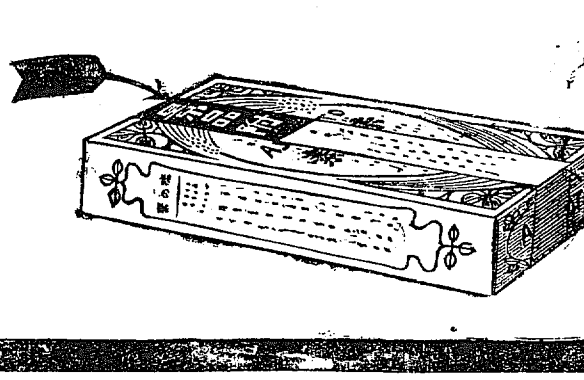
全國到る處の販賣店にて賣捌きます

景品附味の素中瓶賣出し

新春賣出しの味の素中瓶に添附せる景品クラブ石鹼の縮寫圖……

一陽來復の春を迎へまして皆樣益々御隆盛の段謹んでお祝申上ます扨而弊店嚢きに景品附小罐の特賣を致しました際には多大の御愛顧を蒙り忽ち賣切の盛況を見まして且つ御需要家皆樣の御興味に副ひ非常に御賞贊を博しました事は誠に感謝に堪へん次第で御座ゐます就きまして今回更に中瓶の景品附特賣を行ひ味の素の御使用を一層普及致し度と存じます何卒左記規定御高覧の上精々澤山の御買上げをお願ひ申上ます

味の素本舗　株式會社 鈴木商店　東京 大阪 名古屋 上海



景品附には赤いテープが卷いてあります

朝鮮郵船定期出帆廣告

京城府光化門通二一〇　朝鮮郵船株式會社

○仁川出帆(代理店内國通運支店)
天安丸 一月二十七日 東京行
錦江丸 一月二十三日 大阪行
羅南丸 一月十八日 長崎三角鹿兒島行
昌原丸 月 日 鎭南浦行
昌原丸 一月二十二日 木浦行
休航 毎日 海州行
會寧丸 一月 日 鎭南浦行
會寧丸 一月十九日 大邱濟州島行
平安丸 二月 一日 釜山上海行
羅南丸 二月 二日 鎭南浦大邱行

○木浦出帆(代理店山野回漕店)
芝浦丸 一月十八日 東京行
錦江丸 一月二十五日 大阪行
海州丸 一月十九日 濟州島行
慶興丸 一月二十一日 多島海行
昌原丸 一月十七日 仁川行
丸 一月 日 仁川止
平安丸 二月十九日 釜山上海行

○釜山(出帆取扱店大池回漕部)
芝浦丸 一月十九日 東京行
錦江丸 一月二十六日 西鮮大阪行
釜山丸 一月二十四日 北鮮大阪行
羅南丸 一月二十日 長崎三角鹿兒島行
錦江丸 一月十七日 鎭南浦行
春川丸 一月二十五日 北鮮行
清津丸 一月二十三日 浦鹽行
平安丸 二月 五日 上海行
咸鏡丸 一月二十二日 鬱陵島行
忠清丸 一月二十一日 江原道行
鏡城丸 一月二十日 濟州島行
立神丸 一月三十日 宇品經大阪
立神丸 一月二十三日 元山·清津

○元山出帆(取次店内國通運支店)
釜山丸 一月二十二日 大阪行
京畿丸 一月十八日 沿岸經大阪
新義州丸 一月十八日 江原道行
白頭山丸 一月二十一日 敦賀行
平壤丸 一月二十一日 清津直行
京城丸 一月十九日 城津·清津行
東江丸 一月二十四日 雄基行
清津丸 一月二十五日 浦鹽行
立神丸 一月十八日 釜·宇·大阪
立神丸 一月二十四日 清津直行

釜山支店 佐藤町 電長一八八四、一八六六、二八七三番
光化門 電話二八四、二二七番
元山支店 海岸通 電長六四四番
仁川出張所 海岸町 電長一三〇二番
京城代理店 内國通運會社 電本一二七〇九番

大阪商船株式會社 汽船出帆廣告

仁川出帆
●大阪行(群山木浦經由)
△第七原田丸 一月二十日
沖繩丸 一月二十四日
大信丸 一月二十五日
四川丸 一月二十六日
△平和丸 一月 日
●東京行
京 丸 一月十三日
丸 一月二十日
●鎭南浦大連行
大智丸 一月十九日前十時
●群山、木浦、釜山、長崎、三角
鹿兒島行
大智丸 一月廿三日

元山出帆
●城津、清津、雄基行 一月廿二日後五時
武昌丸
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 一月廿三日後二時
蘇州丸
●上海、福州、基隆、高雄行
大通丸
盛京丸 一月廿九日
貴州丸 二月 四日

内地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月一回●南米行一年十回●濠洲行毎月一回●北米行毎月一週一回●孟買行毎月二回●南洋行毎月一回●甲谷陀行毎月一回●御注意△印へ航客御斷り

六大阪商船株式會社仁川支店 電話一一〇番
京城代理店國際運送株式會社支店 電話二一七〇番
釜山仲次 仁川木町一ノ田組 電話四二番
釜山仲次 仁川港町一龍田組支店 電話一七四三番

夕刊 京城日報

國務整理案提出
砂糖消費税や印紙税は 調査未了で提案せぬ

…議においてそれの法案全部を決定し休會あけの議會劈頭提案する事になつたが砂糖消費税印紙税および…し整理の必要を認めたなら五十二議會に提出の意向である

税制整理案

…事を提出して賛否を催すはづ…明の要旨で提案すべき法律案…税制整理に關する關税整理の法律、營業收益税法、組合法案その他の法律案について繼議を重ねる事となしたる

研究會幹部の 床次氏招待

…横山の諸氏は十五日午後六時から築地兒玉亭に床次本黨總裁を招じ晩餐會を催したが歡談に時をうつし…

死期を前にして 絶望からの陰謀
不穩な檄文を各方面へ送つた尹又烈の虚無黨事件
けふ一部解禁さる

久しくその筋で掲載禁止となつてゐた虚無黨事件の内容につき如何なる團體であるかと社會の耳目を聳動してゐたが十二日市内鍾路署の不眠不休の大活動によつて正犯人尹又烈(二三)を逮捕したによつてけふその一部の解禁が行はれた。事件の内容は左の如くであるが、全く今回の犯人逮捕は鍾路署の手腕によるものである。

事件の内容は本月三日光化門局の消印ある極東宣言書と稱する檄文を市内大會社、銀行、各新聞社等に郵送したもので、その内容は未だ報道の自由を許せぬが、要するに暗殺、破壞の直接行動を煽動するもので、鮮内並に内地までも前記の檄文を撒布したものである。右に對し京畿道では各警察署と打合せなかんづく鍾路署は最もこれに

主力を 注ぐこととなつて四日から不眠不休、活動を開始したが事件は、ほと、見當がついて居るとしてもどれほど深刻であり、どれほど強固なる團體であるか、判明しなかつたので、各署は必死の活動を續けたのである然るに本月八日となつて共犯の一部とも見るべきものを逮捕し、その時はじめて正犯の見當を得たのであるこれに勢ひを得た

鍾路署 では正犯人尹又烈が當局の捜査の手の嚴重なるを知つて、金を得て高飛びする覺悟をなし、市内八判洞の某家に金策に出かけたのであるが、右を探知した鍾路署ではその歸路を待ち伏せ、尹が歸路につくや直に踏み込み何なく逮捕したものである。尹又烈は大邱府南山町生れの今年二十三歳といふうら若い青年で、學歴としては私立中東學校中途退學、中央キリスト教青年會學館中途退學、東京正則英語學校

卒業生 である。然して大邱にあつては青年同盟執行委員、朝鮮青年總同盟執行委員、鐵城團員、自由勞働者組合員、社會運動者同盟等あらゆる左傾團の團員であつた。」

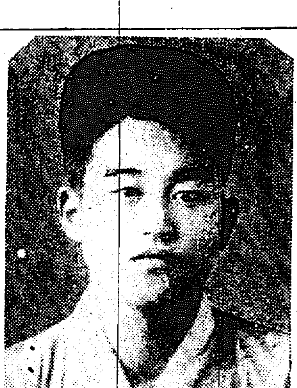
ウインタースポーツ（ハルビンのアイスホッケー）

肺病再發で
自暴自棄の不穩計畫
犯罪の動機と眞相

犯罪の動機としては彼は現代の朝鮮の社會運動の不徹底に不滿を感じ、特に最近いろいろな會合に出て一層その念を強めたもので、その後昨年の夏朝鮮青年總同盟執行委員會に列席するや、全南生れの林興坤と大いに

共鳴す るところがありここにおいて二人は運動を開始することを約束して、朝鮮で左傾運動をなすとせば當局の諒解の下にその程度に行くか、又は全然當局と反對に進むかのいづれか一途あるのみであるが、我等は當局と反對に進みたいといふ約束をなしそれから昨年の七月頃即ち虚無黨なる團體を作つて二人ともそれぞれ團員を募集することを約束して郷里に歸つたものであるが、同時に資金募集をもやる

心組て あつた。然るにたまたまこの計畫にくひ違ひを起こしたのはその後間もなく前記林が死亡し同時に自分も持病の肺病が再發したので、今の内に何とかせねばなるまいといふので、昨年の十一月に虚無黨の宣言書を自分で書上げ、三十一日大邱を出て、元日に京城に到着し、三日府内某所で謄寫版を借り受けその日の午後六時頃前記宣言書をすり上げて市内齋洞郵便所前外三ケ所のポストに投入して前記各所に郵送したものである。



逮捕された尹又烈

赤露に かぶれて
やつた仕事と 當局で語る

右につき當局の語るところによれば虚無黨といふ名稱も何等深い意味があつた譯ではなくほんのロシアにかぶれてやつたものらしく總ての點から見て決していした人間ともおもはれぬ、それほど大きな團體的のものでないことも明瞭となつたしこれは結局本人が病氣の結果絶望的となつてやつたものに過ぎないらしい

洋食喫茶の御用は 專門の 十字屋 京城本町二 電本一六〇二

公正會總會

【東京電報】公正會は十五日總會を開き特殊銀行の重役には官吏上りを任ずる事を止め銀行業の經驗家を任用する事および日支郵便約締結促進につき實行方法を幹事一任に決した

示談できれば重ねて訴訟
裁判所は取下げを受理す
田中總裁珍品事件

【東京電話】元大阪新報社長佐藤繁吉氏から田中政友會總裁に對する四十八萬一千圓請求事件の訴訟は十五日早朝佐藤氏の代理人南辯護士から訴訟取下げ書を提出し、入れ代りに前受任者長田辯護士から取下げは疑問である旨裁判所に申出で裁判所では嚴重に調査を行つたが取下げ書は正しいものと認め夕刻正式に取下げを受理した。

なほ佐藤氏はいはく去る十日塚原辯護士に訴訟を依頼した際之れを政爭の具にされては困るから訴訟するまで秘密を守つて貰ふ事にしたに拘らず、本黨が塚原を利用して本問題を表沙汰にしたもので十六日塚原辯護士に對し公開状を送るつもりである、又田中總裁から人を介して會見を申込んで來てゐるから會見の上示談となれば兎も角さもなければ重ねて訴訟を提起する心算であると

内外の施設 萬遺憾なし
休會明の議會劈頭に於ける 首相演説の要旨

【東京電話】休會明け劈頭における加藤首相、濱口藏相、幣原外相の演説草稿は十五日の閣議で決定したが一兩日中それぞれ内奏の手はずである、加藤首相の演説要旨は左の如くである

三派内閣は昨年協調破裂せるも再び大命降下し、内閣の陣容を構成し憲政會多年の主義政策に邁進することとなれり、對外關係にては列國との親交一層厚きを加へしは現内閣の外交方針の妥當なるを證明するものにて將來もこの方針を變ゆる事なし、最近に隣邦支那の動亂あり、帝國はこれが對策につき萬遺憾なく出兵問題につきても最も妥當なる應急措置を得たるものと信ず又日露間にても北樺太利權交渉は頗る圓滿に順調に進展し完全に調印終了せるは政府の大成功と信ず、又内政問題につきても政府の方針の中心は財政の基礎は強固となり、外界又好轉しつつあり政府は今將く緊縮方針を執るも財政の許す限り漸次必要なる積極的施設をなすべし、義務教育費は二千萬圓を増額し外交の發展を期す、

聖上陛下
御輕微の御熱を 時々催させらる

【東京至急電報】聖上陛下には一昨三日來ときどき御微熱を伺ひ奉る。但御氣色は概して御良好であるこのため御滞在行幸は御延期遊ばさるゝであらうと

研究會と本黨 政府の三角關係
愈々色が濃くなる
本腰になつた解散除の妙策

【東京電報】今期議會は自然の勢として解散は免れざるものと見られてゐるが政府にては研究會および本黨の好意により解散を避けやうと苦心の結果近來この三角關係は漸次濃厚となり數日前若槻内相は研究會幹部と某所に會合し又十五日午後六時より別項の如く

研究會 幹部が築地兒玉亭に床次本黨總裁を招待し對議會策その他につき十時まで懇談し十六日は鶴澤多額議員が主催で研究會幹部および關係の懇談會が開かれるなどこれ等は皆この關係を物語るもので、床次總裁は黨内に惡評判なるも本提携を絶對に好まざるものはないが床次總裁は態度を保留し居る爲この態度を明にしないが床次總裁の眞意は政本合同には絶對不同意で今期議會には成るべく政府と政策の妥協互讓によりて無事に終了せしめやうとする

意嚮な る事は疑ふ余地なく最近田中總裁の二百萬圓問題で政本兩黨の感情は一層疎隔せる感あり、政府もまた出來うる限り解散を避けて憲政會の諸政策を遂行せんとして居るので政府研究會本黨の關係一層濃厚とならうと

學校組合の 豫算内示さる
總額百二十萬餘圓
諮問は廿一日から

京城府學校組合の十五年度豫算は府において査定中であつたがこの程編成を終り先に組合議員に内示し諒解を求めるので、來る廿一日午後三時組合會議室に會議を招集し諮問をなす事となつた、豫算は左の通りである

歳入
經常部 七十萬七千七百卅四圓
臨時部 四十九萬九千二百七十圓

歳出
經常部 七十四萬八千四百六十四圓
臨時部 四十五萬八千五百四十圓
合計 百廿萬七千〇〇四圓

右の内譯左の如し

▲歳入經常部
▲使用料手數料 十六萬五十四百十圓(前年度より一萬六千七百四十一圓の増加)
▲組合費(戸別割)五十二萬圓
▲財産收入二萬七百九十七圓(前年度より千百三十一圓の減少)
▲雜收入千五百三十七圓(八百七圓減)
▲歳入臨時部
▲繰越金三萬圓
▲補助金九萬八千八百四十圓(前年より千八百四十圓の増加)
▲寄附金四千十圓(四千圓増)
▲過年度收入千圓
▲積立金收入四千二百八十四圓元金廿二萬五千四百七十九圓に對する年七分六厘三ヶ月分利子
▲財産賣拂代三十六萬千百三十六圓
(イ)南大門通五丁目組合所有土地賣拂代(坪三百八十七圓)總坪三百四十二坪總賣拂代九萬八千二百卅二圓八十八錢
(ロ)本町一丁目組合土地の一部二百三十坪(八百四十圓當り)十九萬四千二百五十圓
(ハ)右同番地の一部百八十五坪(坪三百六十圓)六萬六千五百十圓
(ニ)右同番地所在建物五棟合計九十坪二千五百五十四圓九十錢
▲歳出經常部
▲事務所費 三萬九千六百四十九圓(千五百七十八圓の增加)
▲會議費 千五百六十五圓(五百八十圓增)
▲小學校費 四十三萬二千九百二十四圓
▲高等女學校費十六萬八千九百九十九圓(三千四百卅圓の增)
▲商業學校費四萬六千九百七圓(四千四百九圓增)
▲女子實業學校費四千五百十四圓(四〇五四圓增)
▲庚子記念幼稚園費七千百十圓(八百四十一圓增)
▲商業補習學校費四千八百四十一圓(六十四圓增)
▲學校衛生費七千八百二十六圓(二百八十三圓增)
▲基本財産造成費一萬二千二百八十一圓(三千六百九十一圓增)
▲財産管理費一萬三千九十四圓(四百圓增)
▲國庫納金二千八百十二圓(八十四圓增)
▲選擧費千八百六十六圓(全額增)
▲雜支出六百九十圓(二百十八圓增)
▲豫備費二萬千九百四十六圓(千三百七十七圓增)(以下續刊)

對山錄

李鍵林車へ張作霖氏からでた駿、東三省の金支配權とある。いひかへれば李車が勝てば張氏これを養子とする腹だ。李坊シッカリしや。」

◇たうとう西原借款を政府がしよい込んだ。政府がおやない、國民がなのだがそのへんは先刻御承知だらうナ。」

◇もと保險屋たる片岡藏相の保險業退治、いよいよ手ごはくなる大阪をやめてからのことを考へてかと皮肉るべからず。」

◇營力廢棄案提出かと。何だ、次ぎの震災までしまつて置く案は震災豫防はできぬものか。」

◇傳統的の好意的甚々非々、も大てい使ひ古した。これも物は相談だが、何とかならぬものか。

◇研究會そのものを何とかしなければならぬとはばそれまで。

◇一知九識の政府が窮迫が遂々奏効しつゝあると傳ふ。何しろ研究會といふ安東大豫御醫があるのでね。

あすの天氣（十七日）

高氣壓は揚子江流域から半島にひろがつてゐるがその勢力弱く氣壓配置も不安定で龍岩浦附近には小低氣壓がある。一般に天氣がよいが處によつては雪

豫報は 曇 ― 小雪後晴

溫度 十六日正午 零下三、四（華氏）二五、九
十五日最低 零下一一、四（華氏）一一、五

七曜の劍 【百五十四】
渡邊默禪作

『オホヽヽ。のどにつかへたかえ、およしよ。そんなしかめッ面をして見つともない。てめえは酒がすきなんだらう。猫をかぶつてお上品らしく見せかけてゐるけれども、その實、跡引上戸の泣き上戸ほれイイ泣くなんぞア、手のつけられないおのろけ上戸だねえ。さ、遠慮することはない。もつとおあがりよ。お飲みッてばさ』

いまはこんな難題をならべては押伏せたお静の口を抑つて、片手に銚子を持ち、ぐツぐツとついでやる。下ではお静が苦しさに眼を白黒させて、ばたばたともがくのであつた。初めは痛快らしい目で眺めてゐた藤九郎もあまりにむごたらしいしひたげに眉を寄せて、

『おいおい、あまり。もうよしにしてやれ。それだけ折檻したら澤山じやや』

『フン。未練なことを御意遊ばします。一旦伸びた鼻毛は容易に切れないもんと見えるわね。男はそれだから嫌ひさ』

『アハヽ、男嫌ひが聞いてあきれる。一合いくらといふ高い酒は湯水とは違ふぞ。それを無暗に飲まされたら、身どものふところが痛むばかりだ。でも、酒代だけつけから落すつもりなら、いくらでもこぼすがよい』

『吝だよ。しみつたれ根の稚、何だい。おや、お白洲もこのくらゐにして、いつもの木魚入で唄でもうたひませうか。それからが十八番のはだか踊り。ねえ、さういふことにしませうよ。でも且那、誰か呼ばなくちやいけないわ。家の坊主共ちや房についてゐるから面白くもないし、いつかの、ホラ、ぶた姫のデコデコへでも聲をかけてやりませうか』

『あんなのは頓つ平ちやや。とに角それは後の相談。このお荷物をどうか片づけんではいかんのう』

『こうなると邪魔だわねえ。面倒くさいから、お倉にほうり込んでしまひませうよ』

『ウン、それがよい。用意をいたせ』

『アイヨ』

その時はお静が苦悶のさなかだつた。齒を食ひしばつて咽喉へ一滴も落すまいとつとめた酒のしづくが、口から溢れて顎より咽喉をめぐり、首筋からは、背なかまでも浸々と傳はつてゆく、その醍醐すら不愉快の極みであつたのに、後から後からと注ぎかけられた一種の異臭を帶びた液體が、のあいなかから腹へかけて、息もつまるばかりの苦しみのうちに、次第に胃の腑へ流れ込む。堪へかねて口を開けば、そこからも落ちてゆく。いせびかへりりめきつゞけて、やつといきをといのへた時には、もう頭腦がぼうとなつて、ほとんど大病あげくのやうな異常のけいれんと疲勞とを身うちに感じてゐた。

そこへづかづかと近寄つた藤九郎が、突然、後髻をつかんで引起こした。

『立てツ。ゆるゆると休息させてやる。こつちへ來い』

ずるずると引摺つて、隣室の襖をかけた床の間におし上げた。そして、鐵砂欲の欄に背をおしつけ、ドンと床柱を一つ蹴むと、不思議や壁はガンドウ返しにくるりと廻つて、お静のからだはぼかりと壁のなかへ吸ひ込まれてしまつた。

跡はシーンとなつた。床板にかけた有馬山の花籠……山茶花の白いのが、ゆらゆらとゆれる。

『アハヽヽヽ』

『オホヽヽヽ』

二人は顔を見合せて笑つた。

× × ×

お静の伴をして足の道まで同行した貝太のおどろと野太郎は、大通のなかを篩鉄御中の海岸に差しかゝつた際、からじの緒を切らしていきかへてゐる後から、いきなり突き當たつた仲間ていの男があつた。自分の方から突き當つて置いてそれを逆に喧嘩を賣かけ、三人の仲間と共に彼を袋叩きにした上、路傍の藪木松に縛りつけ、懐中の路銀まで奪ひ取つて逃げてしまつた。花谷體の小師だちであつたことはいふまでもない。

新案特許 登録番號 一九一一三三二 水力自働米洗器 一番安くて 一番取扱安くて 一番丈夫な 米洗器 水の力で手を濡らさず 水がお米が割けます 水が無駄にならず 從來の半分で濟みます 米三分間で洗へます 米の洗へる間に他の用事が出來ます 價格 一升洗 二圓七十錢 三升洗 四圓五十錢 四升洗 六圓 製鐵 五十錢増

大阪市北區川崎町五四 關西一手販賣元 寺本商會 電話北二〇五七番

月經 特殊流經劑 レスノリン 月經閉止四五ケ月以内に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の効力を有す 藥價 一瓶 參圓五拾錢 送料 海外 四拾五錢 說明書 三錢切手添申越進呈 大阪市北區曾根崎上二丁目 發賣元 常盤藥院 電話長北五〇番 振替大阪二八三〇番

向馬印 半田錫 バビットメタル 東洋第一の生産と設備

斯界の先覺者 成川製造所 大阪市東區谷町七丁目

鳩居堂の 最上エノグ A形 紋出シ 小形 全ゼ 磁器入 大號 三號 十二色入 六色入 八色入 十種 毎 八十錢 四十錢 七十錢 壹圓 廿五錢 四拾錢 以上各種 目錄御報次第呈送 京都寺町 熊谷鳩居堂 振替大阪六三八

昔も 今も 効能で賣れる 七ふく ひえぐすり 効能 一、産婦出産後の下り物 一、月經不順、腰冷、ぢ其他婦人諸病に效あり 大阪高津表門筋 本家 七ふくや伊藤長兵衞 振替大阪九七三・電南七二九

防寒用 ゴム長靴 エナメル塗 總メリヤス裏付 特價提供 大人用(一足) 最上 七圓四十錢 上 五圓五十錢 中 四圓五十錢 小人用(一足) 上 四圓五十錢 中 四圓 御注文ノ節足袋文數御通知乞ふ 大阪北堀江郵便局東隣 大阪ゴム製造所 振替大阪二一〇〇五番

矢印 健脾丸 正本家 京都府向日町 求我堂拾四世 上田廣吉

あの町この町

——【十九】——

死線を超へて蘇る株屋町

料亭を買占めて豪奢を續けた春や昔の追憶 明治町の大伽藍

夢から醒て、京城といふ大きな町が驚嘆と嫉羨のルツボに投げこまれる頃明治町に高らかに『祈』の聲が響く、その響きにつれて、すさまじき商事が捲き起こされる人生の夢も現實も、希望も、財産も、すべてを投げかけての『投機界』がひらかれるのである。京城現物取引市場の大がらんを中心に機械かが、紺の香もにほふ『のれん』を風になびかせて、並んで居る、これがいはゆる『株式町』である、さかのぼること六年前の大正九年は心も浮つく好況時代であつた」

◇朝鮮は 内地と事業をことにするとはいひながら、それでも半島はじまつて以來の好況時代を現出した、株式がふた知らずにあがる、會社設立といへば法外なプレミヤムがついた、東京大阪の二大取引所は頗る高いといふ時代であつた、そこで京城の有力者がよりあつてつくりあげたのがこの市場なのである、三十人の仲買人が出來た、世の好況に連て市場はトン／＼拍子に發た十二圓半拂込の京取株が六十圓もの高値をだした、ある仲買人は數千金を懐にたゝいて芸妓を落籍して物笑であかなえるすべての歡樂にふけつた、中津當仲買店の如きは南山の某料亭を買占めて、豪奢なき驚いた大園遊會を開いて、財界名士を招き『酒』と『女』の

◇陶醉に したつたのであつた、現立(市場代理人)もあぶく銭にたんまりあたゝまつて廻町廓を泳ぎまはつた、京取株が奔騰して百四十圓の最高値をだし先物株の大新より高いといふ不可解な狀態を呈したのもその頃で、

株屋町はまるで黄金の波にもまれてゐたのであつた、元來、取引市場は財界のバロメーターであるといはれてゐる、取引所の好いのは即ち財界の好いことになるといふのである、そして、取引所は景氣の半年を先走るものだともいはれてゐる、果然、京取市場には『反動來』が見へてきて、さしもにおごりを極めた『買方』の不利になる時代が來た、株は下りだした、客脚がへつた、仲買店に對する警戒がきびしくなつた、多少の張展はありながら

◇株屋町 に寂しい色が濃くなり、十三、十四の兩年の激甚なる不況を招致してしまつた花形株の京取は十七圓といふ安値を呈した、好況時代に一株出來高數萬といはれたのが、僅に百株ほどになつた、且に世の激變は意表に出て、蒲や背、花や背と謳い追識に『株屋町』が沈まらざるを得なかつた、その不況時代に入つた時、四十余萬圓を投じた市場の大建物が竣工した、取引が少く、さすがの大伽藍も寂しいものであつたので、當時の野本社長は『あんな大建築をしたのは無謀である』と非難もかうむつたものであつた、客筋の減退で、仲買店がバタ／＼と整理倒しに廢業したまるで一時は株屋町に

◇死の影 がさし『休廊』の狀態を呈してしまつた、しかし、この底知らぬ不況も昨年で財界が整理されたので打切と見られ、次いで米や綿の豊穣收穫による景氣の善進によつて、極度に緊縮されてゐた株屋町に一脈の生氣がみとめられて來た、取引所は財界のバロメーターであると又しても聯言をくり返せば、即ち、昨年末のこの活躍は、半年後の景氣を先走つたその『あらはれ』であるやうに思はれる、年末の活躍から春の活氣、こゝに大正十五年は財界がうわむいて好轉するものとの觀測が生まれるのである。沈衰しきつた『株屋町』に世の人の心が向いて來た、投機界にまじめな心が向けられるやうになつた、

◇屠蘇の 氣分で市場に客足も繁くなる、殊に南仲買店といふのは、法人組織の出現さえしてゐる、新しい姿から好轉へ──太い線が確實に圓滑に發展していくやうに『死の影』のさした『株屋町』は今、まさによみがへらうとして、だん／＼活氣が充ちみちてくるものゝやうに感ぜられてくるのである。

酒部警部補殉職す

江華島警察署衛生主任警部補酒部某氏は管内に發生した腸チブス防遏のため獻身努力した結果、感染して擔隊中であつたがつひに十六日朝死亡した、京畿道警察部では公務死亡とあつて部長代理を差遣し優に埋葬せしむる外種々優遇の方法を講じてゐる

面書記の公金拐帶 行方を晦ます

【春川電話】春川郡春川面事務所會計係書記金丙林(二二)は去る九日妹の家を訪問すると外出したきり行方不明になつたので捜査中面事務所の公金五百圓およびその他合せて千圓余りを拐帶逃走したことが判明したがなほ同人は面事務所の帳簿を改竄して公金千圓を消費してゐた

煙草密造

咸北明川郡東大門署に檢擧したタバコ密造犯人は慶州郡松坡の金○成および金一○の二名で同署では器械およびタバコを押收した

電車に衝突

釜山瓦斯電車南行五號運轉手吳再祚(二一)が十四日午前六時半頃府内へ向け驛前を疾走中密陽郡内生れ朱鶴祖(五一)が電車線路を横切らんとして衝突同人は左後頭部及肩部を骨折した

●正誤申込● 拜啓貴社御發行の本月十五日付第六五一二號夕刊記事に『鮮銀行員俸給差押訴訟云々は』當職該公正證書作成したる事あるも金品の什付を爲したる事無之候に付き誤記の部分御訂正相成度御注意申上候 大正十五年正月十五日 京城府永樂町二の八六 山邊勇輔(印)

攝政宮カツプは御紋章規定にもとる

御下賜になつたのは金一封 宮内省で調査

【東京電報】東京大相撲協會は攝政宮殿下二十五日御誕辰のをり、御前相撲の際金一封御下賜になりそれで賜杯の如き攝政カツプを作成したがこゝに奇怪なるは東宮職より御下賜になつたのは金一封であつて、このカツプにきざんである如く御さいかづきを賜はつたものでないのと正面に御紋章類似の彫刻をなせることで、しかも協會では右カツプ完成にあたり宮内省乃至は内務省の諒解を得ないらしくその上これを正面に飾立つる筈は御紋章取締規則に反する不敬當なる行爲なりとの議起こり宮内省に向つて探査を發し協會相撲の攝政賜杯はしなくも大問題を起こすに至つた問題になつたカツプは純銀製高さ三尺六寸、重量六貫目余りの大カツプである

大橋房子の養父自殺 家名絶ゆるを憂慮して

【東京電報】我國女流作家の驍將として知られてゐる閨秀作家佐々木茂索氏夫人大橋房子さんの養父(牛込居住)大橋清藏(六〇)氏は十三日家出し搜索中十四日午後澁谷市外二ノ谷山林で縊死してゐたのを發見した原因は家名が絶へるのを憂慮した厭世自殺らしい

死體を擔ぎ込む 送り込まれた家で吃驚

府内光熙町二ノ五九崔錫鎬方へ十五日午後五時半頃凍死の鮮人男を二人の車夫が送り屆けて來たが留守中の崔の妻はその者が何者とも知らず前喫つて大騒ぎ中二時間後男は絶命したので妻は本町署に訴込み『たゞ今車夫が死人を擔ぎ込んで來て置き去りにして行きました』と訴へ出でたので署員が同家に出張取調べるとその死人は崔錫鎬の親子金錫賢と數年前家を出たきり行方不明になつてゐたもので放浪中病氣にかゝり瀕死の重態となつて親もとに送り屆けられたのをそれと知らない妻が面食らつて訴へ出でたものである

消防隊新年宴

京城消防隊新年宴會は十五日午後七時から大和町花月において催され中村組頭の挨拶に次ぎ來賓側の祝辭あり賀知事の答辭あり午後十一時散會安藤警務部長白石保安課長馬野府尹各警察署長等參席した

新古書畫展を觀る

十六、十七の兩日開催の美術研究會の陳列を南山町美術俱樂部に見るに、總數七十餘點の貴重なる書畫骨董の數が集められ、各家の家寶とも稱すべき品々が集められてゐる。中でも有賀氏出品の趙仙擧青綠山水大幅、和田氏の趙子昂青綠樓閣山水、秋月寒山拾得、松寺氏の草坪柳林山水、佳井氏の直入香雨、吉川氏の牛江米點山水に一致せざるをあきたらずと一味のみをもつて委員と共に觀覧し、直入畫は頗ぶる評判好く、坂氏の鐵齋尺五、も人氣あり、群書堂是眞は小品ながら味豐かに、巴城館出品の竹田枯木寒鴉等何れも面白いもので二階大床に菊地氏出品の天龍寺山水、其他茶器、茶席の床の古銅鈴、某氏出品の觀音、天目樓出品の渡邊浮牛折、其他茶器、雅味ある品多く十七日は午後から萬象、雅笛、城道夢、金寶山女史其他諸僧迦の席上揮毫がある

左傾思想團體 元山で一齊檢擧

京城を本據に内地、滿洲に連繫 元山署の活躍

【元山特電】元山警察署高等係では新春早々俄然異常の緊張裡に大活動を開始し、同署が秘密裡に捜索を進めつゝあつたが、數日前左記十四名を一網打盡に檢擧し嚴秘の裡に取調べを進めてをり、目下の所その氏名の全部を報道するの自由を有せざるも、仄聞する所によれば彼らは京城を根據とし、

◇内地 滿洲シベリヤ等に聯絡を有する某秘密運動に關聯せるもの、如く、何れも濃厚な左傾的思想の抱持者のみで、中でも主義の宣傳係であつたり種々の左傾的團體を組織し、これが宣傳飛躍を試み、その筋の目の光つて居た折柄、最近その行動益々露骨となり、現に各階級(鮮人青年の團體)を乘取つてその實權を握るに至り、從來の同會の宣言綱領が、自分等の主義に向つて直に行動に出でむとし治安の秩序を紊亂しおそれあるものであると見た元山署は擬風捉雲的に家宅搜索の結果、意外の大事件に關係ある事證を發見し、有力なる證據品も擧がりたるやにて、同署は一層緊張の氣分みなぎつてゐる

被檢擧者氏名 ▲李宗赫(二四)▲金鍾國(二五)▲尹致赫(二六)▲金礎星(一九)▲李啓心(二六)▲時代日報元山支局長康基德(三九)▲時代日報元山支局記者朴泰善(二九)▲東亞日報元山支局記者金相鈺(一九)▲朝鮮日報元山支局記者韓明燦(二三)▲朝鮮日報安鍾殷(二七)▲雜誌『開闢』元山支社長張基栞(二八)▲李卿(二〇)▲李東春(二十五)

小栗風葉氏逝く

自然主義文學の先覺 東海道豐橋で閑雅な生活中

【東京電報】養父の遺産數十萬圓を擁して豐橋市外花田に夫人と風雅な生活を續けながら通俗小説の筆を執つて居た小栗風葉氏は十五日午後二時十分突然心臓炎を發し遂に死去した享年五十二歳風葉氏は『金色夜叉』で名高い尾崎紅葉山人の

門下生 で、自然主義文學の先驅をなし、わが文壇に一新時代を現出せしめた、氏が名をなすまでには幾多の辛酸もなめたもので、當時紅葉山人の玄關番になつたのが緣となり、文壇に踏み入つたのであつた、晩年は遺産によつて、惠まれた生活裡に、創作に從事してゐたのは、あまり惠まれざりし師紅葉との晩年と比較して誠に皮肉な對照をなしてゐる、紅葉門八傑後に、師の遺作『金色夜叉』の結末のないのを

遺感と し、金色夜叉後篇『終篇』一篇を書いては氏の出世作として洛陽の紙價をたかめ、昨年中『婦女界』に連載せる『思慕』がやうやく終結したときに氏のゆけるのは一奇だと噂されてゐる、氏は先頃來腎臓病に惱まされ腦炎を併發したものであり、氏の逝去におもいるや、同郷には文壇關係

三井銀行の頭取を訴ふ

明治十二年の預金 元利合せて百五十萬圓横領で

【大阪電報】大阪市外花園上龍神社北區十二町村上安太郎氏は東京三井銀行頭取三井源右衛門、常務米山梅吉、監査役杉山直雄、三名を相手取り大審院檢事局に詐欺横領背任、公文書僞造行使同行使罪で告訴し十四日召喚を受け說明して十四萬圓の預金を要求したが聽せず、村上氏は大正五年村上が讓り受けたかいふので元金十六萬圓と利息百五十萬圓の支拂を求めたら支拂濟みだと銀行では支拂を拒絶し十年東京地方裁判所に訴訟し目下東京控訴院で係爭中なるが米山杉山兩氏が策を講じ、支拂ふまいとするからであると

けふの値段(十六日)

公設市場小賣値段

一、ソース	星印二合入	一本	四三
一、同	一合入	同	二九
一、同	三矢印四合入	同	四三
一、酢の素	銀印大	同	三五
一、同	小	同	二三
一、瓶入食鹽	大	同	三五
一、同	中	同	一八
一、同	小	同	一〇
一、味の素	小かん	一ケ	一七二
一、同	中びん	同	七〇
一、同	小びん	同	三五

明日(十七日)

▲全朝鮮スケート大會 午前十時より漢江
▲本社主催全鮮カルタ大會 午前十時より來客間
▲常盤會例會 正午から俵城藥金融樓上
▲佐賀縣人會 午後四時龍山新玉
▲實業同志會家族會 午前十一時京城驛食堂
▲京城組合基督教會 午前九時半より
▲旭町メソヂスト教會 同上

あす 全鮮の猛者が覇を競ふ

選手は九時半まで 本社の全鮮カルタ大會

待ちに待たれた本社主催第八回全鮮カルタ大會はいよ／＼十七日午前十時から本社來客間で開かれるこの晴れの舞臺で華々しく覇を争ふべく連日猛練習を續けて來た錦、秋風、寛笑、飛、敷島、白鶴、東、鮮俱樂部の各會並に無所屬選手合せて約百名は午前九時半會場に整列、昨年の優勝者運會大郎支部の田中幸男氏より

優勝 旗の返還をなし午前十時競技開始となる。讀吟は半島斯界の長老仁川運會の上田文次郎氏に依頼し一等には優勝旗並に本社金メダルを其他十六等までそれぞれ銀、銅、ニッケル賞牌および副賞品を贈呈するはずである。出場者は當日午前九時三十分までに會場に集合されたく、

第一 回戰の組合せが決定するまで參加申込を受けることになつてゐるからふるつて參加を乞ふ

觀覽歡迎 十七日本社の全鮮カルタ大會は一般の公衆に許さの來觀を歡迎す

吟者の立場から

全鮮カルタ大會を前に 吟者上田氏語る

上田文次郎氏 當日の吟者

十七日本社來客間で開かれる第八回全鮮カルタ大會に讀吟の勞をとらるゝ仁川さいはひ會の上田文次郎氏は半島カルタ界の長老にして金鈴の如き朗々たる氏の朗吟は半島の斯界における寶玉として押しも押されもせぬ一權威であるが氏は次ぎの如く語る

私が カルタを初めたのは明治四十一年ごろのこと、遊ぶ手遊びとして見向きもしなかつたそれまで私はカルタは女、子供の遊戯として見ると興味も湧き意氣も出てやめられなくなつた、四十二年ごろが朝鮮カルタ會の最盛期で當時大韓日報社のかすみ會、鐘路の漢江俱樂部が二大勢力でこの外に『みよしの』會や折柄若い青年の間に非常に歡迎された龍山滅在氏の發起『それから』會なとが創立された『それから』に因んで組織り讀用にも自用で、あかつき會な

同志 と共に現在の一漣會をおこし大正六年まで實戰上の相手として活躍して來たわけである、今日は實戰上のことは新進の諸君にゆづり、吟者として努めてゐる、カルタについては歌の内容について兎角の批難があるが、朝鮮のやうな植民地の多い所の家内遊戯としてはこれに越すものはないと思ふ、我社が毎年カルタ界隆盛の爲に少からぬ努力を拂はるゝことに對し衷心感謝に堪えない、次ぎに吟者としての立場から一言すれば自分は歌の讀みはじめからはじめの一字は中々讀みにくい身に讀み上げ、歌と歌との間隔を同一にして讀むことにしてゐる

次に 讀む札を早く見るといふ現在讀んでゐる札の語尾に次ぎの札の最初の一字の語氣がかはり易く徐々にして敏感な選手にそれをさとられるからいよ／＼讀む場合にならなければそれを取らぬ又ずつと以前は下の句から上の句に移る時に間を切らずに連續して讀んだものだが下の句の語尾に次ぎの上の句が感じ易い即ち豫覺を與へるおそれがあるので現今では下の句の語尾をやゝながくひいて一度切りそして上の句に移ることになつてゐる。そして朝鮮では未だかけ聲が盛んにかけられてゐるが内地では殆どかけ聲をかけない樣になつて來た

山札 を一枚持つてゐる樣な場合にはかけ聲のために取手は聞きにくいし、讀手も非常な努力を要する譯である。朝鮮でも追々内地の如く、かけ聲がなくなるだらうと思つてゐる

吉林兵襲[illegible]

【長春十五日發電】吉林軍約四千を西兵地に隣邦の途長春の東方吉林……

世界一周の

二ヶ年が自轉車で京城を訪れることゝなつた、右青年はボンベイの……け一九二三年の秋自轉車世界一週の快擧を志ざしてボンベイを出發……自轉車で一途京城に入り滿洲、支那を經て印度に歸るはづであるが……

二日目勝負

【東京電報】二日目中入後勝負左の

朝潮 ○ 常ノ花(きめだし) 大ノ里 ○ 玉錦(すくいなげ) 小野川 ○ 光風(よりきり)

三菱煉炭
品質改良 價額低廉
三菱製鐵株式會社 兼二浦製鐵所
特約店 京城義州通一丁目 近藤謙助商店 電話光化門八三五 一一六二番
(地方御注文は一貨車以上特に御相談に應じ申候)

丁子堂

男女防毒ゴム 本邦唯一の精良品 サック

金剛おこし 京城本町 亀屋

淺草名物女優 女優喜劇 橘一郁代一派
◎初日藝題◎
▼第一喜劇 乳母の子(三場)
▽第二諷刺劇 松竹梅(二場)
▽第三社會劇 雁の別れ(三場)
▼第四笑劇 人違い(一幕)
◎當る一月十六日午後五時開演◎
入場料 特等一圓五十錢 一等一圓 二等八十錢 三等五十錢 小人二十錢均一
於 京城劇場

上野醫院 京城南大門通二丁目朝鮮殖産銀行前(朝鮮總督府醫院前) 内科 小兒科 院主 上野和夫 電話本局二五五番

毛糸
色のあせぬ強い實用毛糸は專門の米倉へ 春先毛糸も荷揃ひ お申込次第見本呈
京城府明治町 卸小賣 米倉毛糸店 電話本局一三二四
△地方ノ御注文ニ對シテモ一オンス以上御送リ致シマス

生徒募集 朝鮮總督府遞信局海員養成所 一月十八日以降本府官報參照

株式名義書換停止公告
來ル一月二十一日ヨリ第十五回通常株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
大正十五年一月十六日
仁川府松坂町 株式會社 朝鮮殖産銀行

鎭海豆
朝鮮第一ノ賣行キ宜キ、年産額五百萬斤○美味ニシテ經濟的ナル、幾月貯フルモ不變ナイタマヌ、一度口ニスレバ忘レラレヌ
(見本入用ノ方ハ御送附申上候)
鎭海豆製造本舗 相川商店 鎭海橋通り二丁目

懸賞
丸山宗男スグ來イ急用アル 京城府南大門内尾張屋内 宗之亟
人相 身長五尺五寸位、色黑キ方、鼻高シ、四十四才

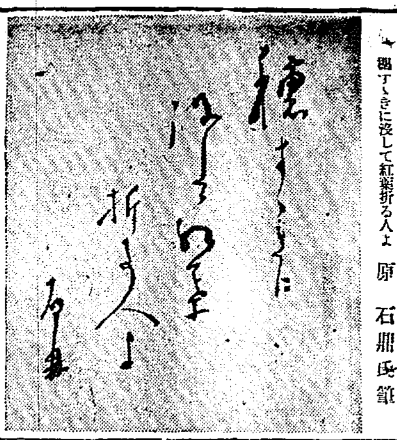
男女 小便

ほねくさり

あざ ソバカス

地方事業 ミヤコ合資會社

長壽園



穂すゝきに没して紅葉折る人よ　原　石鼎氏筆

足袋の語

早大教授　出井盛之

大槻博士の說海には、たびはオランダ語から來たものでないかと記いてあるが博士も斷定を下してをらぬやうに、オランダ語から來たものかどうかハッキリしてをらぬ又昔のたびは一重の皮で出來たものであるから、單皮といふ字があり、それからたびと轉化したといふ說もあるがそれも確でなく、なほ踏皮といふ語から變化したといふが、それまたハッキリわからぬ

新井白石の　說いたものに、たびは旅に用ふものであるから、そこから、この名が出來たものではないかとあるが、それも確でなく、何れを眞とするか決定せぬといふ狀態である。次ぎはたびの起原であるが千余年前の醍醐天皇の頃にすでにたびのあつた事は和名抄で想像される。われ〳〵が現在用ゐて居る布のたびは寛永二年頃、徳川の初め茶人長崎三弥といふ人の母が、三弥が茶室に出るのに、足が冷えるといふので、木綿のたびを造つて穿せたといふ、これが最初のやうである。そしてこのたびが婦人の發明になつたものだといふことが、一寸面白いことである。面白い事には、足袋が一般に用ひられるに至つた動機として、火事と深い關係のあることである。四代將軍家綱の頃明曆三年正月十八日、本郷丸山町の本妙寺から發火して江戸中の大火となつた。これが俗に

振袖火事と　いふのであるが、この火事が機縁となつて、江戸中に足袋が流行するに至つた。元來足袋の起こりは、非常に貴族的な茶室にあつた爲に、その發達が頗る遲々とすると、又種々な不便を感ずる、いひ換ると日本の生活には不便な處があつて、能率を發揮するには、もつと洋化でなければならぬ、必然的に歐洲式の服裝に代つて行くのではないかと思ふ。今日は私どもは平氣で足袋をはいて居る。然しやうに膝でもはくまでには、種々妨げがあつたもので、徳川時代には、年をとらぬものは、はいてはいかぬといつた時もあり、徳川時代の末期までは九月から翌年の三月まではいてもよいが、その他の時はいかぬ、但病氣のある場合はお上の許可を得てはくことが出來るといふやうな、やかましい時もあつた。

明治時代　に入つても下級官吏は主人に對して多少遠慮しなければならぬといふ風があつたが、今日では全く誰でも、穿くことが自由で、殊に大正十二年頃からは、牢屋にゐる人までたびを許されることになつた。何でもないたびの如きものにも、かうした苦心もあり、歷史のあることを忘れてはならぬと思ふ。たびの構造材料について種々話もあるが、皮たびは大抵鹿皮を用ひ、或は猿、熊等の皮も用ひ色は白淺黄、紫等があり、布では白木綿で作つた白たびが多く、その他には淺黄とか紺とかがあるが、今日では大體において男が紺たびをはき、女は白たびを用ひてをる。紺たびの由來は京都の祭禮りに、紺たびをはいたのがもとだといふ說あり、或は將軍がたか狩をする時は、紺たびをはかれたことから發達したといふ說もある。

一九二六年

君島　夜詩

吾ー
こゝろの峠に立ちて
ー來し方をおもふ。」
山あり
河あり
草原あり
それはー
春なりき
夏來り
秋なりき
ー冬來る。」

一

『同行二人……』
ー鈴の音はさびし
病みつかれ
こゝろさすらひて
あゝ……
ーはる〴〵と來しものぞ。」

二

吾ー
こゝろの峠に立ちて
ーゆく方をおもふ。」
あふげば
はろかなり
ー遠山や
白き雲中空に舞ひて
全容は見えず。」
ふせば
蒼白き海
いまだ目覺めず
ー曉の太陽を抱く。」
誰ぞや
汀にふるへて
棹さすはー
ー吾なり
人なり
あゝ……。」

三

吾ー
こゝろの峠に立ちて
ー瞳をとぢぬ。」
憧れの
理想の住家や
吾ー
ー『不朽』をおもふ。」
水の底
ー水の底
ともに墜ちなば
ーこゝろ足らはむ。」
雲の上
ー雲の上
ともにのぼらば
ーこゝろ足らはむ。」
あゝ
『一九二六年』
吾ー
『過去』をはらみて
『未來』の間をゆく。」
ー一九二六、一、一〇、ー

ー虎ー　工藤武城氏筆

胃腸によい 澤庵漬

衛生的効能　農學士　井上正賀

澤庵漬のやうなかたい物が胃腸にかへつて有効である事は昔からもいひ傳へてありますがそれは、各の理由から說明されるのであります。

◇以前は主として胃腸の蠕動などの如き機械的の作用を助けるか、或はその含めるせん維が胃の壁を適當に刺げきして消化液の分ぴつを促すとかいふやうなことが、へられてあつたに過ぎませんでしたが、段々と研究の結果は、單にかゝる機械的の關係ばかりではなく、それがヂアスターゼその他の消化酵素を含むため食物の消化を助けるといふことで澤庵漬が胃腸に有効な事が說明されるのであります。

◇元來澤庵漬を初め我國に多く行はるゝところの糠味噌漬の如きは、それを漬込む際にその名の示すがごとく糠が生のまゝで用ひられ、その糠には自然に澱粉や蛋白質或は脂肪などの食物中の滋養素を消化するところの酵素が含まれ、かゝる糠を糠味噌漬、若くは澤庵漬に應用する際には鹽分のために腐敗作用が停止せらるゝにも拘らずその含まれる酵素は、水分のために溶解せられ、自然と漬物の組織中に浸透してもつて一つの消化劑含有の香味佳良なる食品を作り上げるのであります。

◇然して、糠の中には多くの專門家の唱ふるが如く多量のヴイタミンが含まれ、それ等もやはり漬物の組織中に浸透して身體に極めて有効なる作用をなし、加ふるに大根漬、特に澤庵漬の如きは、それ自身多量のヂアスターゼをも含む次第であるから、かた〳〵以て澤庵漬の極めて身體に有効なる點が明かとなるのであります。ことに澤庵漬は優良な秋大根をえらんであるから一層よろしいのであります。

◇かやうな理由により、胃腸患者は適宜に澤庵漬の如き物を細切りして用ゆる時は極めて良好な結果を來たします。健康な人は猶更であります。

◎回◎　山田新一氏筆

歌かるた……◇

洪原　岡崎素澄

若水やかたくこほれる釣瓶縄
門松のみなおなじなり官舍町
温突や醉ひたる賀客次々に
銀行や金庫の上のかゞみ餅
雪止まぬ夜の門松や門燈下
ホ句書いた賀狀揃へて机上哉
なか〳〵に少年強し歌かるた
鮮かにはねし歌かるたや襖打つ
かるたの座襖外してしまひ鳧

歸國途上

日本の近き甲板や初日影

キネマ ニユーズ

ピツクフオード嬢が日本へ來るか？

メリー・ピックフオード嬢──は今回パサデナのオークノールに美しい家を今一つ建て增した。それはやはり、メリーさんの劇作のために……メリーさんの（アンニー）可愛や（アンニールーニー）が人氣を博したことは、同じ名前の古びた童謠を再び流行せしめたのみではない。最近到る所に、アンニールーニー、キヤンデイや、同名お菓子や、同名アイスクリームや其他色々な商品が全國的に販賣されるやうになつた。メリー・ピックフオードさんとダグラス・フエアバンクスは共にカリフオルニヤ、スタヂオで撮影に多忙を極めて居るが然し御兩人は忙がしい時間をさいて創作に熱中してゐる。それは本年の劈頭に於て兩人が共演する映畫の原作である。多分その寫眞は歐洲で製作するだろう。日本へは來る〳〵と云つてゐるが、來てからでないとこれは解らないで、ユナイテツド社では決してダグ・ミアリーは日本へは來ないと斷言もしない替りに、必ず來る、とも云つてゐない。

世界的名監督ムルノー氏 フオツクス社に入る

最近『最後の人』を發表して其の名を映畫ファン間に喧傳されてゐるフランク・ダブルムルノー氏は曩に監督ヘルマンビング氏を從へ此の程ホリーウッドのフオツクス撮影所に到着した、同氏は目下同撮影所に於てローランドダイリー・ジヨンヅリフイスレー・フランクボーサージ氏等の所謂米國式監督法を親く觀察中である。而して總ての準備完成と共に第一回の作品ウインナの著名作家ジユリアス・ベルタズ氏原作『ダウン・ウーマース』の撮影に着手する豫定である。ムルノー氏は映畫監督として立つ以前に俳優、オペラの唱手、舞臺監督等の經驗を有し渡米前ドイツ、ウツフア社の大立物として名聲を一身に集めた。氏の出世作は彼の一世を聳撼せしめた『カリガリ博士』である

田中榮三氏の 紙人形

春早々日活で製作に上がる『京屋襟店』其の他の純日本趣味映畫を監督製作し其の手腕を讃えられた田中榮三氏は同社を退くと共に俳優學校講師として斯界よりやゝ遠ざかつてゐた感があつたが日活研究所の爲めに『雛祭の夜話紙人形』を執筆脫稿した。内容は映畫の如く江戸趣味の濃厚した興味本位の結構なもので日活では梅村蓉子を主役として溝口監督が大馬力で新春第一回作品として製作する事に決定した。助演者には日活新派部の花形を全部揃へる筈であるといふ

映畫漫劇『遺産』

男『先生私の知つてゐる後家さんが今度死にましたについて其の遺產を全部この孤兒院へ納めたいと思ふのですが……』

先生『ホウそれは仲々御奇特なことで……してその御遺產と云ふのは』

男『エ、外でもありませんが子供ばかりが丁度七人ありますので……』

新映畫紹介

帝キネ小阪作品　女軍揚羽組

監督後藤秋聲　△俳優　尾上紋十郎、小池陽三、尾上紋彌、千草香子

享和五年も早や逝かんとする頃、吉備藩主池田光政の領民皆患惑の念に閉されてゐた、[illegible]池田光[illegible]には愛姫光子があつた、[illegible]の令弟池田上野介は家を橫領せんと奸臣等と陰謀に耽つた、城下に揚羽組なる覆面が現はれ、常に奸臣達を脅してゐた。[illegible]指南番は遂に奸臣の兇刃に倒れ、城代家老の息子主水は表面白痴の如く裝ひ政治の[illegible]に就いた[illegible]城下に白覆面の[illegible]を助け奸臣共を小[illegible]よいまで倒壞した……白覆面とは果して誰であらう（寫眞は尾上紋十郎の池田主水）

消化と毒けし　仁丹

本年も此三品を

懐中藥仁丹

食後の仁丹は
消化を助け
胃腸を強健にし
心神を爽快にす

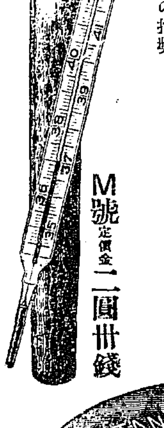
仁丹のハミガキ

新學理から生れた
唯一の藥効的齒磨
九鐘入の中味は
別製優良品にして
清涼味強く
口中氣持よし

（十〇特大包に此の容器を無代添呈す）

仁丹の体温計

再度嚴正の檢查を經たる絶体優秀品
●發明權五種を應用し東洋第一の多量生產
●北里 金杉 高松 吉武 四博士の指導
●醫學博士卅大家の推奬



M號　定價金二圓卅錢

金言　褌は福運の手綱なり　（高瀬家庭金言）

たんせき ぜんそく に惱む人よ！

迫る病魔は刻々に貴方の病勢を高めます、姑息な手段を捨てて、一刻も早く他に類のない卽効シャブリ藥

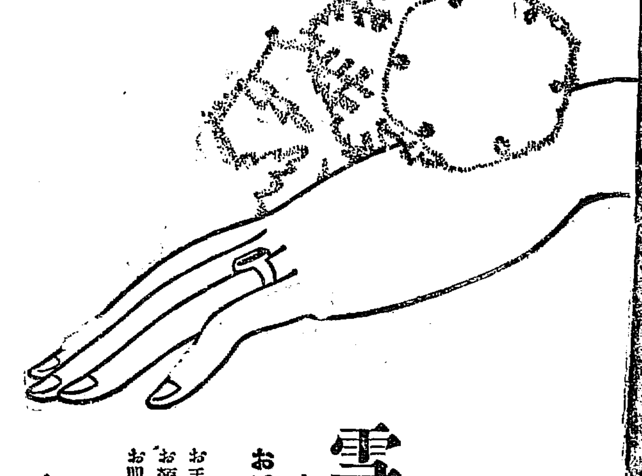
立效丸（リツカウガン）

をお用ゐなさい！
見る〳〵苦痛は輕減してすが〳〵しい氣持となります。

▼効能
▼痰をよくキリ ▼運動家は息切れなく
▼咳をよく鎭め ▼肺病の疾咳によく
▼喘息風邪によく ▼聲音をよくする
▼小兒百日咳によく ▼老人病弱者の咳嗽
▼夜中に痰出で眠られぬ時
其他一般のたんせきによし

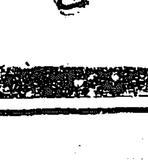
定價　金廿錢　金卅錢　金五十錢　金一圓　金二圓

東京市下谷區池之端仲町廿七　賣藥本舖　守田治兵衛　振替東京二九八五番
大阪支店　大阪東區平野町二丁目　振替大阪五七七三九番



雪

が來る―
お手が
アレます
お手のアレぬ様に
お顏のアレぬ様に
お肌の若返へりに

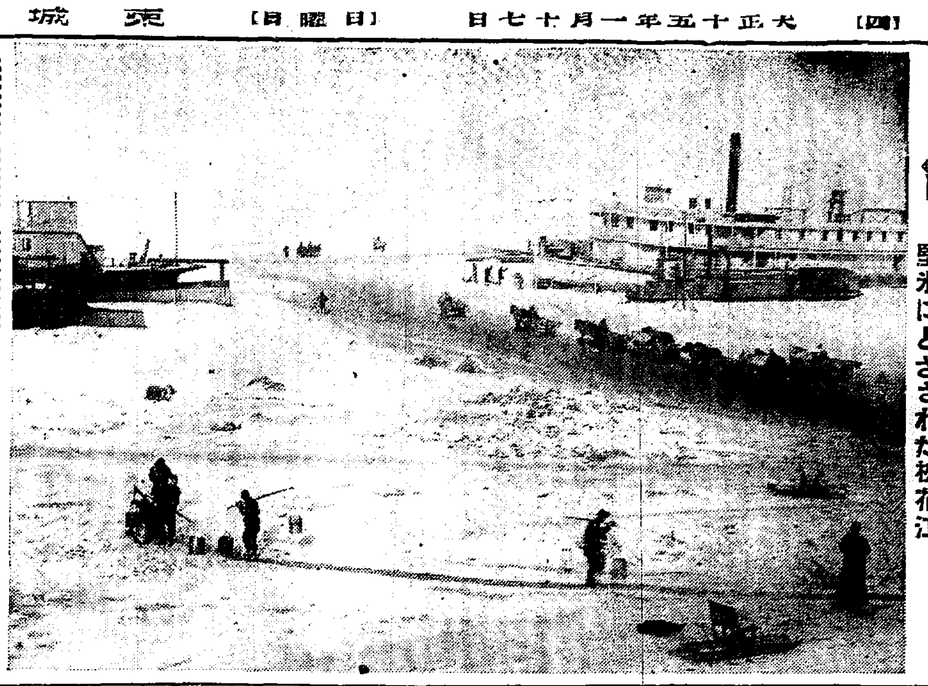


このクリームをお忘れなく。

若々しくする美膚料

クレームレート

平尾贊平商店



堅氷にとざされた松花江

釜山から要望した 三つの鐵道

東海岸線が最も急

福島釜山商議會長の談

【釜山】朝鮮の產米增殖事業に伴ふ地方鐵道の新規敷設は朝鮮拓殖上の重大案件であることは勿論である、從來朝鮮における各種產業が當局者の努力に伴はず比較的遲々として振興しなかつた素因は何といつても鮮內鐵道網の **不完備** にあると見るべきで今回釜山會議所交通部會においても大村局長の來釜を機會に要望に努めたのも、無論鐵道敷設によつて地方經濟の向上發達を計らんが爲に外ならぬ、殊に要望三案中最も緊急を要するは東海岸線で本線路は浦項蔚山線を元山に結び更にこれを吉州に連絡するにある中央朝鮮東部海岸は、比較的海岸線單線延長で港灣らしい港灣を認めない狀況にあるのでこの方面に生產する **海產物** のすべては重要物產としての價値をうしなはれてゐる殊に隣接物においても輸送上の連絡を絶たれてゐるやうな現況にあるけれども本線敷設のあかつきにおいては孱弱なる產業の開發のみに止まらず西部朝鮮金融から行はるゝ物資の需給を圓滑にするだらうと信ずる、釜山を起點とする西部線もまた湖南方面の物資輸送の新線となることであり中央線は現在の京釜線の上に多大の利便をもたらすは明かなることであり中央線は現在の京釜線の **副線と** して大いに利用され經濟的價値を有する重要線でこれ等三線の敷設はこれを朝鮮の產業開發上是非共早晩着手せなければならぬ使命を持つた鐵道であるから當局においてもこの方面に大いに考慮を煩されんことを切望する。

財務行政監査

【釜山】慶南道では本年一月から管內各府郡の財務行政の一般監査を實施することゝなりまづ第一着として十五日から馬山と昌原からはじむることゝなつた、六日間の豫定である

全北電氣に 批難の征矢

故障頻發＝燭光不足 一問題起きる模樣

【全州】全北電氣は今や斷然區域を全州、裡里、金堤、參禮、江景の各地に擴張し斷燈數は十燭光換算約一萬五千燈に達してゐるが公共事業會社にして九步の配當をなしなほ繼越金に綽々たる余裕を見せて居ることはこの不況時において同會社が相當の **利益を** 得て居ることがうかゞはれるのである、然るにその營業ぶりはどうかといへば全くお話しにならず、常に故障に次ぐに燭光不足を以てし一般需要家は不平滿々の折柄週間大みそかの夜から故障を起こし殆ど晝夜同然となつたので市民は大いに **業を煮** やし批難の聲ごうぐたるうちに一夜は明けて十五年の春を迎えたが更に復舊せず遂に五ヶ日間といふものを燭光の中に置かれたので市民はますく怨嗟の聲を放ち電氣會社の無責任を非難し現れ出て來つてかゝるといふ有樣に當の責任者たる **支配人** も居堪まらず例當の危險に名を藉つて內地に歸省して居るが會社に對する不平はこの外一二にして止まらず不信用ではよりく對策を講究しつゝあるといへば近く具體化し一問題起こるであらう

郵稅不足が二千通

安東局で配達

【安東縣】昨秋十一月から改正された滿洲外相互間および支那內地との郵便料金値上げは當時安東郵便局でこれが周知方に盡した關係者の注意と努力によりましたので十分徹底してをらぬものかこの一月一日から十日までの間に安東局で配達したものゝ內料金不足が二千九百九十通もあつたといふ、これが爲に郵便局でも余計な手數がかゝるしかつ受信人に不快の感を抱かしむる事が多いから注意すべき事であるとは當局側のいひ分

大豆よりも 有利な甜菜

試驗の結果確認された 咸南產業界の福音

【咸興】既報ー咸南道では本年からてん菜栽培を奬勵することになつたが右について池田咸南農務課長は「本道におけるてん菜栽培は道種苗場における三ヶ年間の試驗栽培によつてその有望な事が確認された譯である。由來このビートは普通作物と稱せられ本道現在の耕作法では到底滿足な結果は望まれぬが決して特別な技術を要する譯ではない。かつ又ビート栽培はその間接利益として土地を肥培し連作を忌む結果は大豆、陸稻等確實的に輪作する必要を生じ從つて他の輪作物の收量が倍加するので本道の如く自作農が多く土地を愛する念の強い所には **理想的** な作物である。ビートその物の收量は本年永興において咸興道種苗場で生產が最高した成績に徴すれば反當たり六千斤余、これを製糖會社との間に協定價格千斤六圓五十錢に換算すれば三十九圓となり現在の大豆十四圓乃至二十圓に比較すれば四千斤の收穫でもなほ遙に有利で西鮮地方の斯業が病蟲害に患はされて振はされて居る折柄咸南農家の爲には大なる福音といはねばならぬ」と語つて居た。しかして該事業は永興平野を中心として施行さるゝ模樣である

セメン象眼

秋元教諭發明

【海州】海州公立工業補習學校秋元教諭はセメント象眼の研究に腐心中であつたが今回遂にこれを完成した、これはセメントに各種のレーキおよび顏料等を混和して鐵筋鐵網コンクリート板の表面に意匠圖案して凝縮せしむるものである

東拓木炭 增產計畫

本年は五十萬俵

【南川】朝鮮木炭は近時いちじるしく內地方面に歡迎されかつ移出されつゝあるが朝鮮における各道の生產分布は黃海道を首位とし咸鏡南北これに次ぎその他は殆どその地方において消費さるゝ程度のものである、總督府の調査によれば朝鮮木炭の全生產額は一千八百五十八萬一千百四十七貫、これを俵に換算すると三百七十一萬六千二百三十俵となり內黃海道は一千八百二十六萬六千六百三十五貫即ち一道で全生產額の約二割を產出するものは蓋し東拓產炭の各種木炭であらう、同社における指定事業人移出修一氏は語る

抑も東拓會社の製炭事業に着手したのは極めて最近の事で初年度の一昨十三年は僅か二十萬貫、昨十四年度は之が二倍の六十萬貫を產出したが其種類は極めて斷然たるもので枝炭、櫟炭、菊炭、白炭及根炭の五種に區別され其製產區域は道內鐵道沿線一帶即ち黃州、鳳山、瑞興及平山の各郡に及び專門の技術員を置いて改良に加ふるに改良を以てした結果忽ち斯界の注目をひき需給が伴はなくなつたので十五年は一躍二百五十萬貫即ち五十萬俵以上製產計畫を樹て着々其步を進めてゐる

大豆の出廻り

いよく旺盛

【城津】新年に入つて去る十一日までに當港より移出せる大豆は七千六百二十五石、價格十五萬六百七十圓である、新正の接近と共に出廻りいよく旺盛となり移出數量には相當の激增を見るに至つた

鎭海に 製糸工場

山十組の計畫

【釜山】慶北大邱における一大製糸業者である山十組支配人小口驛長は今回慶南道鎭海に約數萬坪の工場用地の買さげ方を道當局に願書提出してゐるが右は道管理の道用地賃さげで同組では鎭海に一大製糸工場を設置する計畫があるらしく同組の折衝は余程進んでゐるようである

清津貿易減退

【清津】當港に於ける十四年中の貿易高は次に示す通り千七百五十萬四千四百二十二圓で之を十三年中の二千七十七萬六千七百四十圓に比べると三百二十七萬二千三百十八圓の減少を示した、其の主なる原因は鯛島用穀の輸出が無かつた爲である

輸出	四四五、〇一四圓
輸入	一、二五九、一一一圓
移出	六、四四三、三〇三圓
移入	九、三五六、九七四圓
總計	一七、五〇四、四二二圓

右のうち移出大豆の二十五萬圓、魚類の十八萬七千圓等を主とし移入は綿布金巾類、綿等の二十二萬圓を主とする、尙十五年は僅に昨年の不振を挽回して二千萬を突破するものと觀られて居る

四教室を增築する

光州の高女校

【光州】光州高等女學校は裁縫室および特別教室の設備なく大に不便を感じてゐたが今回四教室を增築することゝなり本月中に入札を行ふはづ

茂山の謠天狗

寶生流二十四名會はこの程初謠會を催した寫眞はその時の出席者

明太漁問題で 元山商議起つ

緩和策を講じて欲しいと 咸南道知事へ同情

【元山】咸南道當局が從來の慣行を無視し網漁業從業者保護の名の下に發動機船によるメンタイ漁業の禁止を命じた爲發動機漁業者の猛烈な反對を起こし何とか緩和の途を講じて貰ふべく種々努力運動しつゝあることは既報の如くであるが、更に元山商業會議所では元山としてその貿易の第一位にあるものは水產物であり、特にメンタイはそのうちでも重要な地位を占め該漁業の盛否は直に元山港の盛衰にも甚大なる影響を齎す問題である、かつ咸南としても折角發達の機運に向ひつゝある改良漁法を禁止するが如きは、水產漁業將來の發達上にも由々しき問題なりとして去る十三日開會せる評議員會において、一、期間を定むるか 二、區域を限定するか その他適宜の方法をもつてこれが緩和策を講じ、漁業者も双方共に立ち行くやう措置を取られたき旨、道知事に陳情することゝなり十四日本商議會頭は右陳情書を携へて上道したが、會議所としては飽まで問題の解決に向つて努力するとの事である

留置場に泣く 少佐の息子

郡屬を勤めた青年 ずぼらから破滅の淵へ

【城津】寒風肌をさすこの頃城津警察署の留置場において前非を悔いてしんぎんする青年がある、本籍茨城縣相馬郡取手町安達太郎（二八）は父は後備陸軍少佐で名家と知られた家柄である、太郎は幼にして母に死に別れたが何不自由なく育ち大正四年中學卒業後故郷において **教鞭を** 執り又郡役所に奉職した、之より大正十一年京城に出でて某所に入所、同十四年辭めたがいや氣を生して職を去り同年七月咸興において、有名保險會社の外交員に雇はれ勤務したが兎角業務に不熱心のため各所において旅費に窮し精算も出來ず九月以降解雇されたので諸友をだまして旅費をつくり城津に來て驛前旅館の出張所に投宿々料五十余圓を踏倒しなほ吉州松濤旅館にも投宿しながら宿料および **遊興費** 六十余圓を支拂はず剩へ勸誘員なるが如く裝ひ保險を欺き保險に勸誘せんと奔走中を取押へられたものである、因に本人は萬一の場合は自殺すべく劇藥を所持して居た

土地競賣事件

圓滿に解決す

【清州】清州圖書館問題を惹起した稅金滯納に關する土地競賣事件は新春早々被處分者が內地から來清して郡當局を相手取り訴訟を提起するとかせぬとか噂されて居たが幸ひ仲裁者があつて十二日雙方者との間に圓滿な解決がついた

元教員の 惡事露顯

平壤署で取調

【平壤電話】平壤府新陽里三三根澤□□（二八）は昨年八月まで京城府外往十里の某私立女學校で教鞭をとつてゐたが退職の際證明書用紙八十枚をこつそり盗みだし學校長の私印を僞造してこの證明書で京城平壤間を十數度往復してゐた事が發覺しこの程平壤署のため取押へられ目下嚴重取調べを受けて居るが同人はこの外滿洲地方から大規模な阿片密輸を企てゝゐた事も判明したもの如く平壤署では重大犯人として取調べの步を進める事となつた

納稅ごよみ

大邱府が配る

【大邱】大邱府では府民の納稅思想の徹底向上を期する一端として納稅ごよみを調製して府內各戶に無料配布したが右の企ては極めて重寶がられ一般に歡迎されてゐる

花柳病研究

清州の井手氏

【清州】當地榮町醫院長井手武平氏は大正六年清州に開院以來盛業中なる繁忙であつたが豫ての宿志であつた花柳病について研究すべく東都に向つて出發することとなつた

湖南歌留多大會

＝期日＝ 一月廿四日

＝會場＝ 全州公會堂

＝申込＝ 二十日限り

＝會費＝ 一圓（晝食を呈す）

賞品は一等社名入銀盃一組銀メダルその他副賞が澤山あります

京城日報 全州支局

年の瀬を控へて 四苦八苦の支那商

大いに祟られた張郭戰 破產者が續出しやう

【安東縣】舊年末を目睫の間に控へた當地支那町の景況はどうかと聞くに支那側も昨今非常に不景氣をかこち年の瀬が無事に越えされるかいかんかを氣遣つて居る向きが多いとの事である財界不況で四苦八苦の折柄奉郭戰や何かで時局の變動によつて奉票價額の上下が甚だしくかつ強制的稅金徵收に亘る迄も斷り切つて居たが時局は漸く平靜に歸し安堵の胸をなで下したものゝ漸々迫り來る年末の難關を悲觀して居る模樣である、最近における巨商福聚隆茂の破綻は支那の實業界に異常の動搖を來たし徐々前途を憂慮して居るとこれに連繫金融業者はこの方面を最も警戒し從來にない手がたさを示して居るので小資本の商賈筋は殆ど融通のみち閉鎖された形で新品の仕入れは勿論の事手持ち品の捌きにも困難を感じて居るといへば舊曆には倒產する者が多くはあるまいかと見られて居る

批峴消防出初式

【新義州】京義線批峴消防組出初式は十三日驛前で擧行されたが當日は吉田組頭以下四十名出場新義州署長代理濱田警部補の點檢訓示があつた因に同地消防組は以前から組織されてゐるが出初式を行ふたのは今年が初めてゞある

『光州の今昔』

光州面では非常警備新築記念として『光州の今昔』と題する小冊子を發行したが同誌には十數年以來の面の變遷人口および商業での他統計寫眞數葉を掲載してある

老人を轢殺す

【光州】谷城にかよふ定期自動車が十三日午後一時光州を發して約一里半のドり坂にさしかゝつた時約二十間前方に人影を認めたので運轉手はブレーキをかけて進行し一間ばかり前に來ても更に動かないので又强くブレーキをかけて停車せんとしたが惰力のため遂にそれをしいた、運轉手は驚いて飛びドりて見ると六十歳ばかりの鮮人の男で車輪のために頭部に達する綴傷と右腿部と兩耳部に擦傷を受けて即死してゐたので直にこの旨警察署に急報した、警察よりは當直警官が公醫と共に出張したがひかれた老人は住所姓名も分らず目下取調べ中であると

呆氣ない大銀 總會事件

口頭辯論中止

【平壤】田賀氏から告訴された大同銀行臨時總會および定時總會無効の口頭辯論は十五日正午から平壤地方法院第一號民事廷で開廷されたが係判事から檢事局に提起された大同銀行重役の背任および商法違反の刑事訴訟が解決するまで辯論を中止する事を宣して直に閉廷した

清州の景氣

好轉のきざし

【清州】當地方の新春は目立つて景氣づいたとはいへないが料理屋、飲食店などでは近年にない上景氣だといつて居る、その他一般の取引が可なり圓滑に決濟されたのも事實で永い間の不景氣の境域から脫して前途に一縷の光明を認め來つたようだ、まだその上に年來の懸案であつた製糸工場設置の問題もどうやら解決されそうな機運が見られ市民は大なる望みを囑しつゝある、これなども決して聽くない材料であらう

農事講習會終る

【清州】公立農業學校では冬期休校中を利用し一般希望者のため農事講習會開催中のところ十五日を以て終了したので證書授與式を擧行した、この企ては同校最初の試みでその結果如何を氣遣つて居たが聽講生は普通學校卒業以上程度の者十一名、同六年卒業者八名、私塾出身者十名、合計二十九名で專ら農業に關する學理を講演したが結果は頗る良好で豫期以上の收穫を得たるにより今後も夏季冬季休暇を利用して清州又は地方で講座を開く豫定であると

憲兵分駐所新設

【咸興】國境惠山鎭並に新加坡鎭と咸興の憲兵分隊連絡の必要から北靑に憲兵分駐所を設置すべく咸興憲兵隊では昨年來朝鮮憲兵隊本部と交涉中ですでに人員配置や豫算分割の準備は出來て居るが近く實地調査の上設置さるゝ見込

爲替と貯金

茂山郵便局で取扱つた爲替貯金その他の高は受入五萬六千六百十八圓拂出十六萬六千三百七十二圓である

地方集會

◇仁川俱樂部新年宴 仁川俱樂部では十九日午後六時より料亭八阪に一新年宴會を開催する筈であるが當日は五時より集合、正六時には必ず開會すると

◇大邱庭球部新年宴 大邱庭球部委員發起の新年宴會は十四日午後六時府內村上町明石で開催頭り拔きの紅裙酒間を斡旋木村氏のけんはさすが海千の醫者連をして舌を卷かしめた一同歡談裡に同九時散會した

◇海州職工組合 海州職工組合は十三日午後六時から料亭一山樓に新年宴會を開き海州面長及記者團を招待した山本彌吉氏開會を述べ面長の謝辭あり頗る盛會であつた

地方人事

▲張稷相氏（大邱商議所會頭）▲加藤一郎氏（同副會頭）正式就任の認可あつたので十五日相携へて府內の各關係者を歴訪した

▲吉田雅一氏（平北水產會長）十五日新義州へ滯在

▲谷平北道知事小島農務課長以下の一行は龍川郡から十五日歸任

▲後藤本府山林課長 十五日營林廠訪問兩三日滯在の筈

▲吉本黃海道稅務課長 事務視察の爲め十四日午前一時海州より沙里院に來り筑前屋に一泊十五日午前十時十二分南川に向ふ

地方色

茂山第二守備隊では『節約』に正月はないといふので、門松は小枝ですまし、ゴマメと數の子で新年を祝つた。それでも醉ふだけは醉つた（茂山）

◇水害のため蔬菜欠乏の京城へ新義州から送つた白菜が十五車。品質がよいので喝采を博した（新義州）

◇黃海道警察部では、借金取防禦のため、料理屋、飲食店の集金人の出入を禁止した。その爲、料理屋、飲食店には盛んに飲みに行く。無論月給日に支拂ふことにして……（海州）

縦覧謝絶

美人の玉手箱製造を見る記

豫て社からの命令で化粧品工場の製造行程を見學せねばならぬことになつて居るので和泉橋で電車を降りて神田川を河岸に沿うて行けば東京名物の泥濘に一しほ惱まされる。東洋一の化粧品本舗株式會社堀越嘉太郎商店の鐵門をはいつてドアを押すと自働的にベルが鳴つて受付に、商柄に相應しい淑やかな可愛い銀杏返しの少女が丁寧に挨拶する。前以て電話で交涉してあつたので早速第三應接室に通された。明るい室の正面に衛生博覽會の有効賞狀が眼を惹く。瀟洒なテーブルを前にしてビロードの椅子に腰をおろす間もなく運ばれた紅茶を啜つて居ると豫て知己の丙技師が溫厚な容相に笑みを浮べながら快く頷いて「では早速御案内しませう。」と云はれるまゝに長い廊下を通つて先づ試驗部の實驗室に導かれた。入口でサッパリした白いガウンを着せられ、主任の巳工學士の說明を聞く。この上に並べられた試驗管には美しい液が色とりどりに盛られて居り助手達が忙しさうにいろくの試驗をして居るが門外漢には難かしくて分らない。案内の技師は「一般の人には絶對に見せないのはあの參考品陳列の一番貴い棚の隅にあるホーカー化學研究所の實驗統計錄ですよ。これは千萬金にも換へがたい貴重品です。ともかく二十年來苦心の結晶ですからね」と鼻をうごめかして猶說明をつゞける。硝子張りの製品棚には美しい原料、燃料、香料などに別つて整然と列べられて居る。試驗室の隣りは原料鑑別室で藥學士の擔當、柔和童顏の技師は助手に椅子を用ゐさせて「なるほど」と語り出す。「商品には廣告も必要ぢやが、包裝の美しいのもえゝが、何というても原料の優良が **最後の勝利** 粗惡な原料を用ひたらなんぼ努力したかて賣れやへん。即ち我がホーカーの製品が賞められるはそこやて、原料を吟味精選して品質の優良を……」と一段と聲が大きくなつて行く。これから漸時專門的な說明になつて來て盛んに術語が用はれるのでよくは解らないが、兎も角もホーカー液は **二十八種の混合化學液** で皮膚の細胞を順序よく整頓させる事と、自然的に色素を漂消する作用とを有することだけは明らかだ。つまり表面になすりつける化粧品と異つて皮膚に營養分を與へて肌理を濃かに美しく改造する効能があるのだらう。おしろい花からとつた白い粉で肌に壁を塗ると思つて居たら大間違ひだ。而もホーカー液は優秀な原料に高價な香料と附け心地をよくする要素とを加へて作られるといふ附屬の分析室は **絶對に秘密** だとて次の原料貯藏庫を通り拔け汽罐室の傍を通つて蒸溜水の製出處を見る。機械は最近米國から購入したもので高さ一丈餘のニッケルのタンクから水晶のやうな水が滴り落ちて居る。一滴千金。一日の製出量三十石。堀越商店が自慢の機械ださうな。愈々製造工場に案內された。原料鑑別室から送られた原料が處理される處だ。原料を **粉碎する攪拌機**、粗惡な分子を自働的に排除する分子採別機、蒸溜水のタンクから引かれた水と一緒になつて攪拌機に入れられ肉色の美しい液となる。管によつて一段低くなつた瀘過室の機械に受けられ、瀘過が八列に並んだ壜を一定の分量に充して行く。この自働充塡機は一分間に百十二、一時間に **六千七百二十本を充す** ホーカー液の充たされた瓶は小さな昇降機でどんく階上へ運ばれて行く。階上は仕上工場で多數の女工さんたちが白いエプロンの揃ひで分業的に働いて居る。巧者に働く美しい柔やかな指先を色とりぐのレッテルが蝶の如くにもつれて舞ふ天國の娘子軍の **美しいダンス** を見て居るやうだ。一方には箱に入れる一組の女工さんがあり、他方にはそれをダース箱に詰める一組の女工さんがある。出來上つた箱は再び地下に通ずる昇降機によつて荷造場に降される。荷造場では **揃ひの厚司** で少年店員たちが降りて來た箱を木箱につめる。敏捷な活動振りは奇蹟的だ。完全に荷造された商品は一度倉庫に運び込まれ、營業部の傳票によつて發送される。間屋から註文に應じ、便によるものは自働車や馬車に積まれ。滿鮮及び海外に行くものは **工場の裏から** 汽船で本船まで運ばれる。盛んな活躍振りは他人事ながら愉快な感じがした。

戀の淀君

【百四十六回】

松林伯知演　野口紅涯畫

お國は山三郎の手を取つて、國『まア何ですね。お前さんはやせても枯ても夫、それが妻に手を突いてわびることがあるものですか』山『イヤさうでない、悪いことは悪い』國『さうあなたがお氣がついたなら、モウ何もいふところはありません、さアどうかおさかづきをおあげなさいわたしも一杯頂きたうございます』山『オヽ、お前も飲んだ口だ、さアさ』國『まアこんな嬉しいことはありませんどうか山三さん、この心を忘れないで下さいまし』山『もう／＼女には手を出さぬ』これから山三郎はお國の所にゐることになり、二階をわが住居とした、何しろこの名古屋は余り利口ではない、ことに一旦淀君を見た後はどうしてもそれを思ひ切ることが出來ない、望みを遂げたい大野心を抱いた、戀程恐ろしいものはありません、

これがために飛んだことが惹き起こつた、今日も戀綺ゆゑには色々新聞の三面記事を賑す事件を起こす、さて山三郎は一人ポツネンと二階で机によりかゝつて考へる、と目の前にチラつくは淀君の姿、山『あゝ忘れたい』飛んだ迷惑で、山『しかし待てよ、俺の術的はとげられないことはない、これは邪魔するにあの不破といふ奴ゆゑ、どうも御殿に上がつて縁を御覽に入れた時も、あの不破が縁は睨目をはなさず御覧になつてゐた、おかしいとは思つたが、あの男が淀樣の御寵愛を受けてゐるのか、よしあれさへ失へば俺の望みが遂げられる、何はともあれあの不破を切つてしまふが何より』かう思ひました、つけねらはれるとは知らぬ不破伴作、しぐれ降るふゆのはじめ、京の町へ參りましたこれは南禪寺の和尚に面會するため、その途中で僕に、伴『これこいよひは或ひは戻らぬかも知れぬぞ

○『ハアどちらへお出でになりますか』伴『南禪寺に參る所存である』が今日此山の御陵よりお返しで參りお局……名は申さぬが懸者に會ひたいとの事、これは木村常陸介樣にも御相談いたし今宵その御館へ參ることにいたした、それゆゑ戻れぬ、又其樣はこれより隠れ』僕『ヘエ、それはよろしうございますが旦那様が御心配いたしますといけません』伴『イヤ／＼その儀は心配いたさずそちより殿とも申し聞けてくれまたこの事は木村樣にも御承知ゆゑ、よいか』僕『左様でございますか、それではこれでお暇いたします』僕は歸つて行く、しと／＼と降る雨、たそがれとてチラホラ灯が町家に見える今日とは違つてその當時の京都とは申せ

人家はさして淋しい所ではないこの不破の後を追ふ一人の男がある。これは何者かと申すにいはずと知れた名古屋山三郎、人家にも離れ、こゝは並木、人通りも稀、手にした伴作は提灯の光りで道を急ぐ、その後より、山『不破殿お待ち下さい』伴『どなたか』ふりむく途端、エイと叫んで切り込む白刃、伴『こは狼藉、何奴だ、名のれッ』山『何を小癪な、恨みあつて切る覺悟をしろ』伴『オツ』傘をそれに投げ、提灯を捨て、下駄を脱いだ伴作、袴の股立を取るとパッと引拔く一刀、伴『さア參れ、其方の性根な振舞をいたすな、名のれ』山『オツ、いはで何とせう、僕こそは大和大納言様の家人にて名古屋山三郎』伴『何、歌舞伎役者の名古屋』山『いふな、俺も大和様につかへる武士だぞ』伴『何ゆゑあつてこの不破をつけねらふ、いへ』山『そのヶ條によらばその方が恨み次第、この首渡してもくれる』山『何をいふ、我戀路の邪魔生かしては拔けぬ』伴『ハテ心得ぬ、戀路の妨げいたした覺えはない』山『イーヤ、ない事はない、覺悟だ』サツと切り込む、すらり體を交した伴作、伴『これ、名古屋、命惜くばこゝをのけ、さなくば切つて捨るぞ』山『小癪なことをいふなこの小せがれ』と又も切り込む、ヒラリ／＼と體を變してゐたが不敵もこれは叶かん、このまゝにして置いては我がために一命を捨るも知れぬ、よしこの上は切つてくれる、と覺悟を極めた。

西洋料理 ホワイトラ・テ 電本二〇〇八

めがね（カタログ進呈） 南大門三丁目 竹内時計店

京城府本町貳丁目 窪田醫療器械舗 電話本一八一九 振替京城四〇〇三

將棋新手合（六）

於東京市日本橋區濱町三ノ十三 濱町將棋所

△五段 平野信助（東京）
▲初段 間宮純一（大仁）

（圖は前號指手迄の局面）

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂							香	一
									二
				飛	玉				三
歩			角			歩	歩	歩	四
	桂	歩	歩		歩				五
歩	歩	歩		歩		歩	歩	歩	六
	飛	角	歩		金		銀		七
		銀	桂		玉	金	玉		八
香								香	九

△持駒 平野氏 桂歩歩歩
▲持駒 間宮氏 歩歩

△五五銀▲五六金（レ）△同銀▲同桂△六六歩▲五七歩△四六歩▲七三桂ナル△五四玉▲三七角△五五金（ソ）▲四四銀△四五金▲五三桂ナル△四四銀▲四七歩△同歩▲同金△五五桂▲六三銀（ツ）以下大勝

渡邊木七段講評

▲（レ）五六金以下雅剛したるは大によろし

△（ソ）五五金よるは五五金と打つ方確實なる入玉模樣である

▲（ツ）六三銀打ち良手である

物理療法

近來でも近く物理療法稱は獨步するさりですがこの物理療法は熟練なる技術を以てすれば驚く程效果顯現する病氣が澤山あります。神經衰弱や頭痛不眠症胃酸過多症や胃腸カタル、鉄際病等には最もよくきゝますが迷ひ困難な皮膚病に惱んでゐる方には特にこの物理療法を御すゝめ致します

何方でも代理部入口から御這入り下さい。施術時間は毎日午前九時から午後四時迄です

京城日報社代理部 電話光化門四〇〇構内廿四番

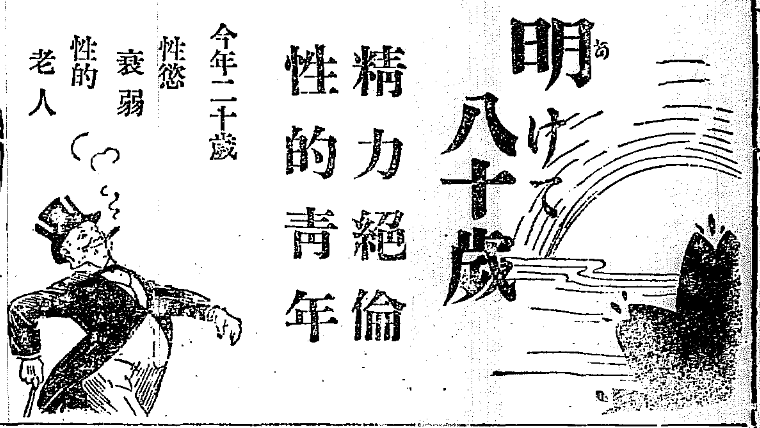
一月十八日

（舊十二月五日）月曜 ▲八白▲丙未▲御減▲破▲張宿

▼八白▲大に運氣の開くる大吉日 開店・嫁娶・婚約・移轉等南と西と庚が吉
▼九紫▲氣力に乏しく物事中途で挫け易い日、御用心と北と南が吉
▼一白▲次から次へ用事出來る日、午後一層吉、乾と北と壬が吉
▼二黒▲萬事トン／＼拍子に捗る日、見廻にお誤へ向乾と巽と丙が吉
▼三碧▲何事に焦慮つても駄目、大器は急てまじき日 艮と坤と壬が吉
▼四緑▲油斷して背負投げを喰はさるゝ日、萬事愼重の事乾と壬と丙が吉
▼五黃▲鍛えに働いて利得にありつく日、酉、南、尾閭と乾と巽が吉
▼六白▲能力がある保ろに遭大の成功を撰てるに利あり艮と壬が吉
▼七赤▲金錢を散じて信用を落す日、南と乾と巽が吉

月やく

やゝ不順て心配な方も手軽にヒミツに治療する藥を人助に教ゆ 名古屋市中區南小川町 むとう



明けて八十歳 精力絶倫 性的青年

今年二十歳 性慾衰弱 性的老人

戸塚醫學博士推獎

一回一錠 トツカピン

四十五・十五は 鼻たれ小僧 歳は二八で 性的老人!!

男の睾丸は精蟲、精液を……女は卵子を作る以外に一分一秒の間斷なく内分泌作用を營み其の内分泌は血行に伴ふて腦を養ひ、腕の刺戟素となり、智能感情の機能を生動せしめ精神と肉體活力の源泉となる。故に生殖機能の旺盛なるものは七、八十歳の老人にても政界或は實業界に花々しく活動し、紅顏の若さに艶を失はれ、頭腦明晰、精力旺盛。四十、五十は鼻たれ小僧の意氣を示してゐる、是、生と本能の抜きも要求するあるものを――たとへばトツカピンの如き強精強賦成分を豐富に供給するからである。

性慾の衰退は主に房事過度、青年時代の手淫、花柳病、酒、煙草の害、精神の過勞等に因をなし、三四十台にして精慾なく、内分泌作用衰へ、生殖器能衰弱し、精液減少、無精となり、夢精、陰萎となり、腦神經も衰弱し健忘、憂鬱症となり、頭痛、睡眠不眠となり、女はヒステリー不感症となる。斯くの如き人は一日も早く、現代化學の生んだ唯一の強壯劑「トツカピン」を服用して失ひたるものを大に補ひ、人生の幸福を復活せられよ。

◎健康男女も――常に服用せば、精力、腦力、體力を増進して、一種言外の興味を得、血液の若返化にて性的に若返る。

藥價 廿錠入 一圓（試用分） 五十錠入 二圓五十錢 百錠入 四圓 二百錠入 八圓（大徳用） 用量は一回一錠 一日三回

發賣元 丁子堂藥房 東京市銀座新肴町八番地 電話銀座 振替口座東京 大阪市西區立賣堀 北區

東京大阪、三越白木屋高島屋松坂屋松屋大丸各藥品部 大阪代理部其他 全國到る處の有名藥店にあり

品切の地は發賣元へ――前金注文――送料不要 代金引替――送料實費 目立ぬ樣送る

小兒科 吉田醫院 醫學博士 吉田得次 漢江通十一番地（電車龍山終點裏） 電話龍山四八番 診察 自午前九時 至午後二時

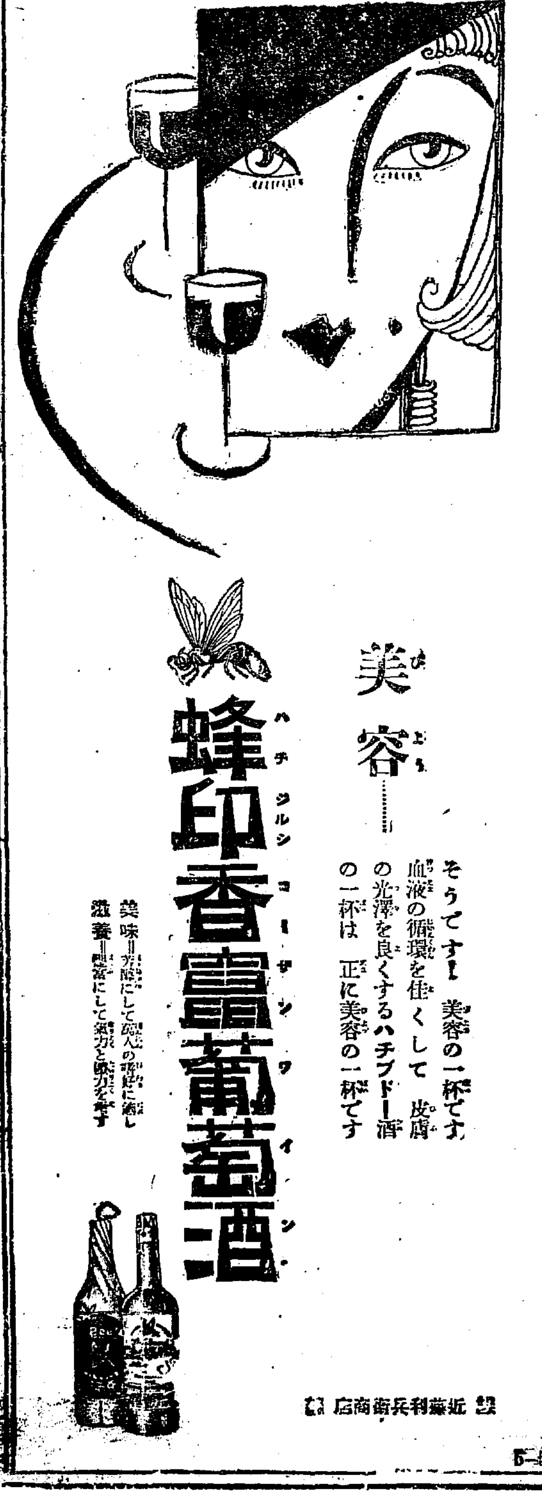
皇印ソース

流石本場で陶冶されたがけあつて辛い が然し その辛さは 例へば高士の厳しさの如く 老幼婦女子も懐しみ 且つ嗜好を進める辛さであります

☆97

全鮮品評會にて最高優等賞を頂きました 評判の醬油です 忠南大田 辻 謙之助 醸造

瓶の御注文は迷はずに 畑硝子製造所へ 品質本位 價格低廉 京城古市町 電話本局七〇一 振替京城一四六八



美容……

そうです！ 美容の一杯です 血液の循環を佳くして 皮膚の光澤を良くするハチブドー酒の一杯は 正に美容の一杯です

蜂印香竄葡萄酒

美味＝芳醇にして婦人の嗜好に適し

滋養＝豐富にして氣力と體力を増す

製造 近藤利兵衛商店 東京

5―5

安産のために ワダカルシユーム錠 （片瀬博士述説明書進呈）

醫學博士林 推獎 醫學博士片瀬 鑑査

妊婦を保護し、胎兒の發育を助け分娩時に於て安産せしめ、且母乳を豊富ならしむ

發賣元 大阪道修町 和田卯助商店 關東代理店 東京本町四 田邊元三郎商店

血尿いたみ、ウミこしけ、五日で止る 慢性惡性治らぬ人は 七日間服用せよ 安い金で貴い藥を送治に霊く

りん病七日藥

此藥は七日分以上なし 強力藥七日分代金五圓 端書で申込次第送藥す、大阪市堺筋八幡筋北 山口藥局

品質絶對保證 白菊石鹸

小唄白菊集 新年小曲

◎えにしの春（長唄）
〽紅に、燃え立つ丙寅の年、東の天に初鷄も、祝ふは君が御代の春、緣の絲の若柳に、懸けてぞ頼む國ぶりも、さす手ひく手の面白き世ではなし。

◎河水清し（常磐津）
〽昨日まで、凍てし汀もあづさ弓、春は初心の打解けて、硯に受くる川の水、雫もいい戀中に、立つや霞の幕がものいふ。

◎花の嗜（清元）
〽日の覺める、君が素顔の美しさ、その嗜は白菊の、石鹸に馴る、朝夕の、水の滴る湯上りは、花の意の肌が物言ふ。

節附 常磐津式部 節附 杵屋勝太郎 振附 若柳吉次郎

新發賣黄菊石鹸 好評！ 徳用を主とした至廉的新製品。 白菊石鹸愛用者優待 黄菊石鹸のカードなら六枚、白菊石鹸のカードなら三枚で東京新橋三ッ組關係演藝附の名優へ、抽籤で五百枚以上の提定發表中。

白菊石鹸 黄菊石鹸 本舗 東京（柳橋） 大阪 三ツ組

掠奪暴行を逞うす 歸還の途中約四千が

財界のほこり

仕手の轉換　市場振興の爲には

「大相場の次ぎは小相場小相場の次ぎは大相場」これは判り切つたことである。そうしてそれが上るものならば次第に上がつて行き、さがるものならばさがつて行く。昨今のそれは前者たること疑ひ無し。」

◇財界に突風的好況の來た時はあがる相場ながら多少の息を入れてはグン／＼伸びて行くいひかへれば大波小波の間隔がいちじるしくせまくなる一旬どころか一週間一週間どころか一日、一日どころか一時かぎりの呼吸での張る勝ち張りの時もある。むろん反對のこともあらうたとへば大波のひいた跡が待てどもく小波の連續で一向さえない幾日か幾旬かを過ぎてからやつと氣を持つて來るといつたやうなこと。現在は後者の場合に屬する

◇そんな事はいはずも知れた讀本第一式のものだが、特にいひたいことは何しろ今の相場は[illegible]味タップリのものである。極言すれば投機も冒險もないのであつたなことは出來ぬとの仕手にはある。長い間の惡戰苦鬪でやつと持ちこたえた現在の仕手にはめつて、それが投機心理や冒險氣象をさまたげて居るのであるこれが取り除かれねば擡頭が持つある限りの力が出て來ない。いつそ仕手をかへたらとの提案あれば財界子は大賛成だ。

每年の例を破る 會議所豫算方針
先づ出づるを計り入るを制する

京城商業會議所本年度豫算については毎年の例を破りまづ事業の大綱を定めこれを編成する事になりさきに役員會を開き各方面の意見を聽取し役員會を開いて本年度事業並に豫算編成について協議した結果各種の意見出で來たる廿二日の評議員會にて決定する事になつたしかして本年度經費はその上決定を見るのであるが本年度は鮮產獎勵、商工獎勵の擴張をはかるので前年度より約一萬圓の膨脹を見るはづで大體八萬圓見當であらう即ち役員會の模樣は

一、鮮內生產品の共進會展覽會品評會を會議所主催として京城に開催すること

これは鮮內產品は內地に開くべしとの意見もあるので未定である

一、商工聯合會主催本秋大阪實市に對する獎勵補助金支出の件

一、工業助長の意味にて鮮內生產のみを使用する事

一、府內に關係業の少きは商業發展に對する缺陷なるが故に之れが對策の件

等につきても各種の意見ありかだく評議會にて決定を見るに至つたのである

給炭不足問題で 大村局長に陳情
會議所代表から

京城府內における石炭および煉炭の供給不足について京城會議所は交通運輸部會を開き協議の結果これが主なる原因は貨車配給の不圓滑にありとなし本日午前十時西崎會頭、藤田安之進、交通運輸部長[illegible]の三氏は鐵道局に大村局長を往訪左の事項について陳情する處があつた

一、龍山驛貯炭場より京城府內への供給は小運賃かさむを以て京城驛貯炭場を擴張されたきこと

一、石炭貨車配給は鮮炭獎勵の結果と滿鐵貨車流用不可能の爲め不圓滑と睨む依て差し當つて他の無蓋車を流用されたきこと

一、鮮炭獎勵は結構なるも之れに對する實際供給上の障害に不備なきや

東西銀行團が 公債借替へ協議
十八日日本銀行で

【東京電報】大藏省は去る十三日省內關係官の會合を催し臨時國庫證券一億圓の借替につき協議するところあつたが財界の一部には金融市場の關係からして同證券の短期借替を希望する向きもあつたやうである、しかし何分にも政府の公債政策として長期借替を目的としてゐる際ではあり、かつ低金利政策よりしていよく長期のクーポンつき債券を發行するとし、日本銀行當局者とも協議の上これに決したわけである、條件は既報のごとく期限十ヶ年、利回り年六分程度であると、因に日銀では來る十八日東西シンヂケート銀行團を日銀に招集し同國債の引受けについて協議するであらうと

◇◇◇◇ 引續き回收

本日鮮銀券は一億五百七十萬圓正貨準備五千五百七十六萬圓と收縮され年初以來日回收されてゐるが此の邊が最少額にて二十日過より增發傾向に移るのが例で一億圓を割るやうな事はあるまいと鮮銀當局は語つてゐる九月以降の發行高回收振り左の通り（單位千圓）

九日	一〇八、四二一
十一日	一〇七、六一三
十二日	一〇七、〇五[illegible]
十三日	一〇六、五五〇
十四日	一〇六、二三九
十五日	一〇五、七〇五

昨年中の 產炭額
六十萬噸以上

總督府鑛務課調査によれば昨年中鮮炭產出高は無煙炭としては總計十二萬トン、安州大成が四萬、江西六萬、三陟五萬、成川七萬トン計卅四萬トン、有煙炭としては咸興五萬トン、安州五萬、鏡城三萬、鳳山五萬、平壤二萬、その他七萬トン計廿八萬トン總計六十二萬トンとなつてをり前年の卅五萬トンに比し約倍增した譯であるこれは一に海軍側の需要激增と他は當局の鮮炭獎勵方針がきいたためであらうと、なほ來年は百萬トン近くの增額を見込まれて居る

東拓への 融資利下
大藏省容認か

【東京電報】大藏省預金部は東拓を經由し大連興業會社に住宅資金二百五十萬圓を利率五分五厘で融通したが東拓は預金部に對し一分利下を要求し東拓は大藏省に對し貸付利率の引下げ方を陳情してゐるので大藏省は近時資金の回收面白からず先般東拓が六分六厘で融通して居るが多少利下げはやむを得ぬと認めてゐるがたゞ一分引下げることは困難であるから結局四分八厘乃至五分程度まで引下げるのではなからうかといはれて居る、何れにしても近く預金部委員會にて決定をみるはづである

長期市場へ 殖產債券上場
東株の決定

東京株式取引所は十三日の定時總會において第四十八回朝鮮殖產銀行債券を同所長期市場に上場する事に決した由

不渡なほ增加

京城手形交換所に於ける一月四日より十五日までの不渡手形は三十一枚千五百四十七圓五十九錢にして前月同期に比し枚數一枚增加せるも金額は却て五十三百十三圓五十七錢の減少を示した

米穀證券割引步合

【東京電報】十六日日銀は米穀證券の日本銀行割引步合を日步二錢とする旨告示された

株式

大阪下放に 暴落不勢

今朝は大阪新甫の下放れを入れて氣配悪くマバラ小口の投物を呼び軟派の利喰以外には殆んど目星しき買物なくまだ踏みつた踏みはないが寄り付から下放れ漸落步調を辿り結局京取八十錢安▲鐘新、同五十錢安大新、同九十錢安久原一圓五十錢安と暴落不勢に大引（前場）

安値買の一點

大阪下放れに對する玄人筋の觀測としては却つて相場は皆妙味かあると唱へて居る其理由はこの議會は解散無くして經過すると見る事一、大新代現觀念は大株市場に賣つないであるものであるものであるから大した下げはなく安くなれ

京取株式（十六日）

前場（下放）▲京取八十錢安▲鐘新一圓五十錢安▲大新二圓九十錢安▲久原一圓五十錢安▲仁新二十錢安

步み ▲前場▲京取二七一〇、（寄）七〇〇、六九〇、七〇〇、六九〇、八〇〇、（大引）▲鐘新一五二〇、一三〇、一一〇、（寄）▲大新一〇四五〇、一〇〇〇、五〇〇、（大引）[illegible]

大阪短期步み

▲前場▲大新一〇四九〇（寄）八〇、九〇、五〇〇、六〇（大引）▲鐘新一五〇、四〇〇、三八〇、二六〇（寄）一七〇（大引）原七六八〇（寄）六九〇、六八〇（大引）▲久[illegible]

短期

	寄付	大引	高値	安値
京取前	二七一〇	二六八〇	二七一〇	二六八〇
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原前	七六[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取前	五[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

▲長期計 ▲短期計 累計 長短合計 帳入日數 一日平均

短期賣方 買方 四、七〇〇　八、一〇〇 ……

算定と日步

京取 鐘新 大新 仁新 久原 安取（數値[illegible]）

東京現株

◆以上日步二日分（數値[illegible]）

大阪長期

（數値[illegible]）

大阪短期

（數値[illegible]）

安東株式

（數値[illegible]）

鐵平銀

（數値[illegible]）

仁川期米（十六日）

前場（氣迷）株安に下寄りせしも大阪の跡高に引返し持合に引

後場（鈍調）小相場の折拙日曜を挾みて一層氣乘りを殺ぎ七八十錢級の鈍調に引

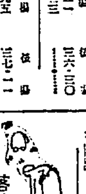
	本日前場止	前日後場止	比較
仁川	三三、八四	三三、二七	七高
長限	三七、〇〇	三六、九〇	一〇高

各店の仮合せ

當限賣方 丸ツ三〇〇▲丸カ三〇〇 ……（以下[illegible]）

東京（前場・後場）（數値[illegible]）

神戶・下關・桑名・大阪三品・潤渡金・大阪砂糖（數値[illegible]）



落穂を拾ふ

▲ゴムでは毎度英國にいたされて居る、やく酬の米國は▲ゴム會社長シーゲン氏をしてスマトラに五千七百エーカーのゴム栽培地を買收の旨を發表せしめた▲これで英國獨占の弊が幾分でも緩和し得れば占めたものだがそうもまゐるまい▲日本がこの渦中に投じない譯には行かぬがゴム自給は出來ぬにしても當用日位はいつでも供給が出來るやうにありたいものである▲そうでないと鬪戰あたりのゴム騷ぎんは隣の下をのばしたり縮ましたりするのを見るだけでもあはれを催す

▲淺野セメント（東京電報）淺野セメントは廿一日工業俱樂部に株主總會を開き配當年一割五分を附議

諸公債及株式 京城現株市場仲買人 京城黃金町二丁目一九九番地 市川株式店 電話長三〇九四番

財界彙報

商議評議員會
二十二日開催

京城商議は來る廿二日午前十時より評議員會を開き左の議案を附議

一、京城商議給與規則中改正の件

二、大正十五年度京城商議歲入出豫算並に經費賦課徵收方法の件

銀行取引停止處分

▲鳳原洞六 沈鍾〇

京城手形交換高（十六日）

枚數 三、一〇二枚　金額 二、二〇八、九一三圓

對外爲替（鮮銀建値）

倫敦 一志九片一一分六　紐育 四三弗八分七　上海 五七兩一六分

內地コール

東京・大阪 翌日拂・無條件・月越（數値[illegible]）

日銀帳尻（十六日）

發行高・正貨準備・限外發行・貸出高（數値[illegible]）

鮮銀帳尻（十六日）

發行高・正貨準備・保證準備（數値[illegible]）

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 今村覺次郎 電話長三三七番

海外經濟電報（十六日）

倫敦銀塊 三一片十六分の五　英米爲替 四弗八六仙八分の一　印棉 …… スチール株 …… アナゴンダ株 …… 紐育銀塊 六十五錢 …… 米棉 現物・先物 …… ミッドリング

大阪砂糖市況（前場）

當限 寄付 一三六〇 …… 先限 …… 日糖現物（ST）……

強氣弱氣

東京日比谷座に近く開演する初興行は與黨野黨が役者の顏振を揃へて出演すべく目下準備中であるが前景氣は素晴らしいものである▲之を加藤座長が旨く操縱して御座れ米事なかれに濟むと株で御座れ米で御座れ高いにきまつてるが反對に解散と米た日には安い事受合だ▲して見ると此の初興行如何は強弱師に取り現內閣と等しく死活問題かも知れない▲丸福仲買店では年中行事とせる內地米實收高の豫想投票を去る十五日から二十八日までの間に大賞附で募集して居る試しに京城日報仁川支局當て御投票下さい

期米

現物筋買進む

一月に入ると毎年穀の出廻が減少して正米の出廻が殖へるのは例となつて居る所が本年は穀ばかりでなく正米の出が薄い最近の出廻り狀態を見るに

籾は 地廻り貨車籾を合せて多い日が三千俵少ない時は僅か千俵內外に過ぎない又正米も多くて五六千叺少ない時は三千叺內外である之れは海州方面の結氷影響と農家の賣惜りによるもので各方面の情報を綜合すると除地相場の方が却て割高を叩いて居る一方內地取引を見ると兆々

白米 が出て行く位で玄米は最近本友名古屋方面へ多少の賣行

後場小戻す

後場は大阪の引返しを入れしも盛返氣分に氣乘薄く一圓乃至五十錢高に始めたが跡大阪變らず二三十錢方の浮動往來を續け京取七圓十錢大新四圓十錢鐘新一圓丁度としつかりの商情を示して居た

弱腰總退却後

京取は漸々大阪が上放れて來たので漸く弱腰筋の投げものが出か〻り六圓八十錢と低落した何分京取此邊の買新時は地方筋の認むる所で差れで地方に行つた現物も少くないが中には只ぼく然と大阪高等の刺戟で買付いたものが多く之れが爲にも相場も伴び並て居る實情である此際躊躇連の投げ退きともならば却つて相場の灰汁抜けとなりはしないかと

硬言軟語

京取金融地株金融機關の必要は一般に認られ證券金融社の擴張說等もある▲が目下の狀態から寧ろ京取の拂込を斷行し其資力で銀行方面から融通するのが能くはないかとの說あり▲大正十年八月には京取百四十七圓十錢と吹き上げた川崎ウリ新田カイで大もん著のあつたのもこの時だが▲今昔の感かある

ば更に買はる〻と見らる〻と等で只押目の程度如何が問題であるが惡い處は買ふべき處であらうと

ぎかあつたのみで大阪方面は殆ど買進むで來ないと云ふ有樣で地場の現物筋も產地の現狀を眺むると氣は強くなるがさうは行かず自然氣迷ひを見るとさうは行かず……の風情であるが然し正米から定期を

打算

すると幾分强安である丈けに勞ひ定期を買進むで精米原料の準備に當てる向か多い丸マの握つた買玉は主に此種の現物筋で中には相當腰を入れて進むで居る手口もある

▲商況週報▼ 大阪竹原商店朝鮮代理店 京城現株取引市場仲買人 新田耕市商店 京城黃金町二丁目 電本一九一・二四〇・二〇〇

三井買出動說

東京の三井では自己の關係せる各會社の從業員飯米用として鮮米を買附けるべき噂が昨年來傳へられて居たが最近鮮米釜山群山にて既に若干を買入れるとの說もあるが東京米關係筋の或人から漏れ聞く處によると同社の鮮米買附け意嚮は必ずしも飯米用のみでなく場合によつては外米同様大量取引の方針もあるらしいとの事で其れがあらぬか同社仁川支店で本年より仁川穀物協會の組合員となり新たに加入せる事實もあり又た神戶の鈴木商店も近く同組合員に加入すべき意嚮をもらし居れりと云へば兩者今後の行動に對し大に注目せられて居る

山田の動靜

過般來山田筋が釜山、群山に於て當限の手當米を買附けつ〻ある事は既報の通りであるが其後の動靜に付群山よりの電報によると石數は不明であるが略一萬石內外は既に買附けた模樣で現在は見送りの姿であるらしい之れは買物渉と値段の割高で意の如く買進めないからであるさうな

正米

弱持合ひ

京城 定期延米の小高さに處より正米も賣人腰強きも弗々ながら出廻り白米の不賣れと共に當用の原料には事缺かず中には格好品の手放し物もありて高値には強いて進入なき爲め相場は依然仲惱みの風情にて丸キ三等三二圓〇〇四等三一圓〇〇地廻穀良都三〇圓三〇神力三〇圓在來種二九揃みの俱付に推移し妓高値控への折柄丈けに底意は寧ろ軟調の氣合みである

▲仁川穀物出入（十六日）

延着 籾	（俵）	三、五六五
玄米	（叺）	六、八九九
白米	（叺）	一、七六三
大豆	（叺）	八五[illegible]
移出 臺灣モチ	（袋）	七、六四一
白米	（叺）	六、[illegible]
玄米	（叺）	一、七二〇
大豆	（叺）	[illegible]

仁川

丸キ角チ三等三一圓一五四等三一圓七五地廻玄米二九圓三〇一等白米三五圓五〇實北四等三〇圓七〇南市宣川四等三一圓三〇黃京金線物四信川四等三一圓三〇賀京金線物九錢七厘地廻神力九錢六厘在來種九錢四厘の持合閑散である

正米標準値

丸キ四等 三一圓七〇　白米卸値 三五圓五〇

鮮內延べ（十五日前場）

釜山

現物穀良都三一圓九〇神力三一圓四〇出來高七千石

一月末 一月中 二月末（數値[illegible]）

群山

現物金組三等三三圓四等三二圓三〇出來高一萬二百石（數値[illegible]）

大邱

現物穀良都三二圓七〇神力三一圓七〇出來高四萬千六百石（數値[illegible]）

商況

三月物綿布 未納稅品扱ひ

【大阪電報】大阪綿糸布商、大阪綿布商聯合會は三月物綿布と綿糸物消費稅撤廢見越問題につき政府に陳情書を出して未納稅品扱ひを請ふたところ政府も誠意を示したので近く取扱ひ規則が發布されるものとみられる

江景

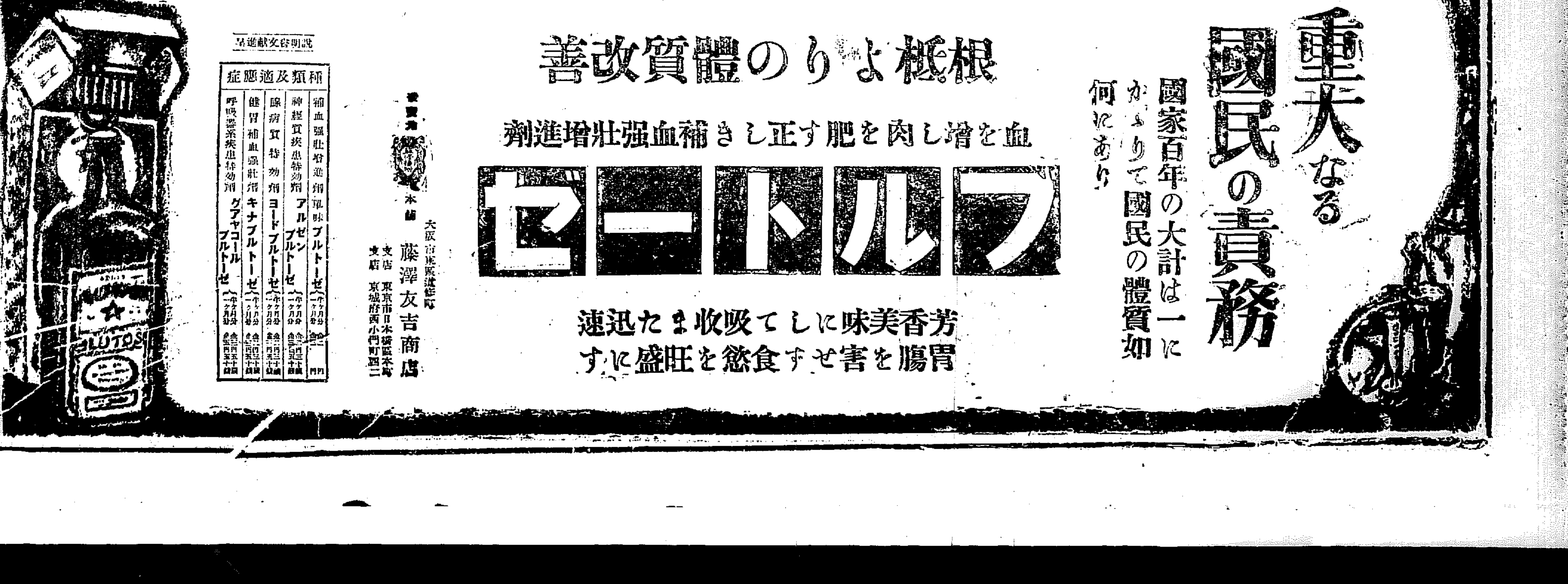
十五日後場三月中三三圓一〇▲十六日前場一月末三三圓〇五三月中三三圓二二

大豆

龍山四等一七圓八〇長湍連鎖三四等一八圓二〇金泉一七圓六〇處の持合唱へなる此邊賣避りの一面內地との採算不引合勞取引は至極閑散である

青果（十六日南大門市場）

▲十貫に付▲大根二圓三〇▲かぶ一圓四〇より二圓八〇▲人ジン三圓▲キャベツ四圓五〇▲ゴボウ五圓▲蓮根九圓▲里イモ四圓五〇▲ジャガイモ一圓六〇より二圓二〇▲甘藷二圓八〇▲玉ネギ四圓▲ワサビ五〇圓より七〇圓▲ウド一三圓▼百合根一二圓▲白菜二圓三〇▲赤目イモ四圓八〇▲ネギ二圓八〇▲生姜五圓▲ホウレン草五圓五〇▲水栗一圓八〇▲セリ百匁一圓五〇▲栗二圓五〇▲ミカン六貫五入三圓より一〇▲だい／＼百ケ〇より五圓二〇▲リンゴ三貫入三圓五〇圓▲ネーブル五貫四圓五〇より五圓四〇▲銀杏百斤二二圓

仁川米豆取引所仲買人 仲買店 電話 三一二番

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 新田義民 電話長一二〇番 四二番 電話（二〇又ハ（ニツタ））